江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事

図面番号表

建築			電気設備			機械設備					
NO			NO			NO					
		表　紙									
		図面番号表　1	１１		特記仕様書-1-	１５		特記仕様書-1-			
			１２		特記仕様書-2-	１６		特記仕様書-2-			
1		特記仕様書	１３		電気設備配置図	１７		給排水設備配置図			
2		配置図	１４		ケーブルリスト	１８		桝リスト・配管勾配図			
3		断面・遊具等配置図									
4		センターガーデン植栽図									
5		遊具詳細図-1-									
6		遊具詳細図-2-									
7		遊具詳細図-3-									
8		遊具詳細図-4-									
9		遊具詳細図-5-									
１０		遊具詳細図-6-									

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

Title　図面リスト　Date　Scale　He　Dr　No　No

一級建築士事務所（島根）登録第（5）１９０１号　（有）　都　設　計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１

公共住宅建築工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事場所　　江津市江津町1016-38

2．地域地区　　都市計画区域　（ ⊙ 内　• 外 ）

用途地域等　（　準工業地域　）

3．敷地面積　　7004.27㎡

4．建物概要

棟番号	建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	備　考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
合　計					

Ⅱ　工事仕様

1．図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて建設省住宅局住宅整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成１９年版）及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」（以下「性能基準」という）による。

2．特記事項

（１）　章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（２）　特記事項は❍印の付いたものを適用する。

❍印のない場合は、＊印のあるものを適用する。

❍印と❸印のある場合は共に適用する。

（３）　特記事項に記載の（　　）内表示番号は、公共住宅建設工事共通仕様書の当該項目、当該図、当該表を示す。

3．設計図書の優先順位　　(1. 1. 2)

現場説明書（追加説明書があれば含む）、質疑 応答書、特記仕様書、設計図（標準図以外のもの）、設計図（標準図）の順とし、共通仕様書（「性能基準」を含む。）に優先する。

章	項　目	特記事項
1 一般共通事項	①．適用基準等	＊　公共住宅標準詳細設計図集 ＊　建築工事安全施工技術指針　建設大臣官房官庁営繕部監修 •　木造建築工事共通仕様書
	②．材　料　等	使用材料及び製品の製造所は、特記「材料及び製造所指定一覧表」による。　ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。
	③．特別な材料の工法	公共住宅建設工事共通仕様書に記載されていない特別な工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法とすることができる。
	④．技　能　士	適用する
	⑤．足場、その他	枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省平成１５年４月策定）により設置し、改善措置機材による場合は手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。

章	項　目	特記事項
	⑤．発生材等の処理	•　引き渡しを要するもの（　　） •　現場において再利用を図るもの（　　） 産業廃棄物の処理は下記による

項　目	品　目	搬出場所	距離（km）	項　目（有・無）	備　考
特定建設資材	＊ ｺﾝｸﾘｰﾄ塊				
	＊ ｱｽﾌｧﾙﾄ塊				
	＊ 木　材				
管理型産廃 廃石膏ボード					
汚泥（処）					
その他 廃プラスチック					
金属、ガラス等					
特別管理産廃					

＊　変更の必要が生じた場合は、搬出するまでに書面にて監督員と協議する。

	⑥．工　事　写　真	下記のものを提出する。

区分	分類	サイズ（mm）	提出部数
着工前及び工事中	＊　カラー	８０×１２０程度	１　部
完成時	＊　カラー	（外部全景） １２０×１７０程度 （その他） ８０×１２０程度	２　部
	＊ 写真ﾃﾞｰﾀ	CD-R提出	
	•　カラースライド	３５mm	
写真は市販のＪＩＳ　Ａ４判工事用アルバムに貼付製本する。			

	⑦．完成図及びマイクロフィルム	完成後１５日以内に提出する。 ＊　完成図

⊙　原図（設計原図訂正でも可） ⊙　CADﾃﾞｰﾀ（CD-R）	１　部
⊙　原図サイズ陽画焼製本 （⊙ 黒表紙金文字入り　• レザック）	２　部
⊙　白焼製本（縮小Ａ３版） （⊙ 黒表紙金文字入り　• レザック）	２　部

•　マイクロフィルム（県指定マイクロフィルム仕様書による）

＊県指定マイクロフィルム仕様書による

	８．化学物質の室内濃度測定 (1. 1. 4)	＊ 測定物質　ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄ、ﾄﾙｴﾝ、ｷｼﾚﾝ、ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ、ｽﾁﾚﾝ ＊ 測定住戸等　当該団地における建設戸数又は大規模改善戸数の１割（１０戸未満の場合は１戸以上）で各住戸２室以上 ＊ 測定方法等　住宅性能表示制度に基づく測定方法。（ただし書による測定方法を含む。） ＊ 報告書等　化学物質の室内濃度測定結果等報告書作成要領による。分析結果を添付すること。
	９．特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第３０条第２項に基づく指名 •　本工事の請負者を指名する ⊙　他工事の請負者を指名する （　　）
	⑩．関連他工事	江津中央団地3号棟新築工事（建築主体） 江津中央団地3号棟新築工事（機械設備） 江津中央団地3号棟新築工事（電気設備） 江津中央団地5号棟新築工事（建築主体） 江津中央団地5号棟新築工事（機械設備） 江津中央団地5号棟新築工事（電気設備）
② 仮設工事	１．監督員事務所	規模（　　㎡） 仕上（　　） ＊　打合せ可能なスペースを確保のこと
	②．工事用水及び工事用電力	＊　請負者が準備する
	３．仮　囲　い	図示の位置に設置する ｈ＝ 2.0m 材質・構造　図示による
	４．養生シート	•　図示の位置に設置する •　外部足場全面に設置する 材質 （ • 災害防止用金網　• 災害防止用養生シート　• ネット状養生シート ）
	５．工事出入口	図示の位置に設置する（寸法　Wxh＝ 5．4 x 1．8 ） パネルキャスターゲート
	６．洗　車　場	設ける（図示による）
	７．交通誘導員	配置人数　• １人 配置時期又は期間　• 大型車両搬出入時 ＊　上記以外の期間は配置人数１人
	８．外部足場	改正基準に適合した計画とする。

章	項　目	特記事項
21 外構整備工事	Ⓐ 土工事	＊　３章と同様　　• 下記による
	①　埋戻し土及び盛土の種別	埋戻し土　＊　発生土　•　砂質土 盛り土　＊　発生土　•　砂質土
	②　残土処分	＊　場外搬出適切処理 •　場内指示の場所に敷き均し •　構内指示の場所にたい積 •　構外指示の場所に処分 指示の場所　（　　） 運搬距離　（　km　） 処分量　（ 合計　㎥　内訳：建築工事：　㎥ 1期残土：　㎥ 設備工事：　㎥ 処分費　（　円／㎥　税込　）
	Ⓑ コンクリート工事	

設計基準強度Ｎ／㎟	スランプ強度cm	粗骨材の最大寸法mm	使用箇所
１８	１５	２５	外廻り

	Ⓒ 園路広場整備工事	
	１．路床	遮断層の材料　（＊　砂　•　） 盛土材　（ ＣＢＲ試験　（• 行う　＊行わない　）
	②　路盤	材料　•　ｸﾗｯｼｬﾗﾝＣ４０ ＊　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝＲＣ－４０ •　ｸﾗｯｼｬﾗﾝｽﾗｸﾞＣＳ－４０ 締固め度検査　（＊行う　• 行わない　）
	３．コンクリート舗装	早強セメント　（＊使用しない　• 使用する　） 注入目地材料　（＊低弾性タイプ　• 高弾性タイプ　） 溶接金網　（＊使用しない　• 使用する　） （網目寸法　＊１５０mm　•　） （網目経　＊６mm　•　）
	４．アスファルト舗装	アスファルト混合物

表層	• 一般地域	＊密粒度アスファルト混合物（１３） • 細粒度アスファルト混合物（１３）
	• 寒冷地域	• 細粒度アスファルト混合物（１３Ｆ） • 細粒度ギャップアスファルト混合物（１３Ｆ）

シールコート　（• 行う　＊行わない　）
切取り検査　＊行う　（　１　箇所）
• 行わない
アスファルト混合物の抽出試験
（• 行う　＊行わない　）

	５．平板舗装	種類　• コンクリート平板　• カラー平板（ｲｽﾞｺﾝ：かわらん同等品）（ｼｮｯﾄﾌﾞﾗｽﾄ品） • 人研平板　• 洗出し平板 寸法　（　） 敷込工法　• モルタル工法　• 砂工法　•
	６．土系園路	表層安定剤　• 塩化マグネシウム　• 塩化カルシウム
	７．透水アスファルト舗装	路盤材料　•　ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　Ｃ－４０ •　粒調砕石　Ｍ－３０
	８．インターロッキングブロック舗装	種類　＊普通　• 透水性　• 植生用 厚さ　• ６０mm　• ８０mm 色　• 標準色　• 特注色
	９．特殊舗装	種類　•
	⑩　縁石ブロック	外構図に図示
	11．路盤下地盤改良	表層処理工法（固結工法）とし、目標ＣＢＲは５以上とする 配合強度・事後強度試験は各棟1組づつとする その他、物理試験・六価クロム試験を行う
	⑫　自然色舗装	＊加熱混合（真砂土）型 自然色舗装　日本道路：レインボーミックＬ同等品以上

章	項　目	特記事項
	Ｄ．道路工事	
	①　グレーチング（騒音防止付き）	材種　（＊鋼製　• ステンレス製　） 適応荷重 • Ｔ－２０　• Ｔ－１４　• Ｔ－６　⊙ Ｔ－２　• 歩行 騒音防止方法　• ボルト締め　⊛ゴムパッキン付き
	２．街きょ、縁石及び側溝	コンクリート設計基準強度　（　１８　Ｎ／㎟ ）
	Ｅ．雨水・汚水排水設備工事	
	１．排水管	材種　（＊ＪＩＳ、ＪＳＷＡＳの規格品　•　）
	２．排水桝	種類　（ • 市販品　• 図示による 蓋　（ • コンクリート市販蓋　• グレーチング　） •　）
	３．硬質塩化ビニル管の敷設	継手方法　（　接着剤　）
	Ｆ　植栽工事	
	①　植込み用土	＊客土　• 現場発生良質土
	②　支柱及び添丸太	＊防腐材塗り　• 焼丸太
	③　枯損樹木等の処理・対象期間	引渡し日より　（＊１年　•　）
	④　芝	種類　（＊こうらい芝　• 野芝　） 芝張り 平　地　（＊目地張り　•　） 切り土法面　（＊べた張り　•　） 盛り土法面　（＊筋芝張り　•　）
	⑤　土壌改良剤	種別　（ • 土壌改良用泥炭　⊙ パーク系肥料　）
	Ｇ．遊戯施設・管理施設工事	
	１．木製工作物	木材の防腐処理　• 行う　（　） 人造石塗り工作物　仕上げ（ •研ぎだし　•洗いだし ） 種　石（ •　•　） 顔　料（ •　• ）
	２．囲障	ネットフェンス　種類　（　ワイヤーメッシュ　） （寸法　５０×１２５　） 仕上げ（　ＰＶＣ樹脂静電粉体塗装仕上　） 基　礎（ ＊既製コンクリートブロック　• 現場施工）
	３．車止め	（　既製コンクリート製　アンカー固定　）
	Ⅰ　遊具	
	①　遊具	すべり台（1基）：タカオ㈱TK-005同等品以上 スプリング遊具（2基）：タカオ㈱PG27-MP002,008同等品以上 十字懸垂ベンチ（1基）：㈱コトブキCF-73731C2同等品以上 アスレチックサイン（1基）：㈱コトブキCF-63731同等品以上 肯のぼしベンチ（1基）：㈱コトブキCF-73733C2同等品以上 アスレチックサイン（1基）：㈱コトブキCF-63733同等品以上 ベンチ（8台）：㈱コトブキUF-13008C2同等品以上 テーブル（2台）：㈱コトブキSF-16001C2同等品以上 スリムベンチ（4台）：㈱コトブキSF-13016C2同等品以上 パーゴラ（1基）：㈱コトブキRX-63130K同等品以上 砂場（1基）：ｶﾞｰﾄﾞ：㈱コトブキCP-00971及びCP-00972同等品以上

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

Title　江津中央団地センターガーデン整備工事　設計図　　Date　A　No 1/10

特記仕様書　　Scale　He　Dr　　No 1/18

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）都　設　計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　TEL（０８５５）５２－１８８６　FAX（０８５５）５２－１２４１

N

道路中心レベル
-1170

道路幅員16.0m

前面道路
（市道シビックセンター線）

道路境界線 接道 L＝44.8m

隣地境界線

植込

駐車場 26台

受水槽

駐車場 計68台

（駐車場 42台）

ゴミ置場

自転車置場（25台）

自転車置場（25台）

駐輪場（25台）

駐輪場（25台）

3LDK-A
2LDK-A
2LDK-A
3LDK-A

4階 16戸
3号棟

9階 36戸
4号棟

4階 16戸
5号棟

集会所

センターガーデン
（今回工事）

道路境界線 接道 L＝59.0m

幅員8.0m

車道

歩道

公園

道路
（市道江津中央団地線）

道路境界線 接道 L＝56.0m

案内サイン

駐輪場

駐車場 12台

県営 4階 20戸
1号棟

市営 4階 12戸
2号棟

凡 例

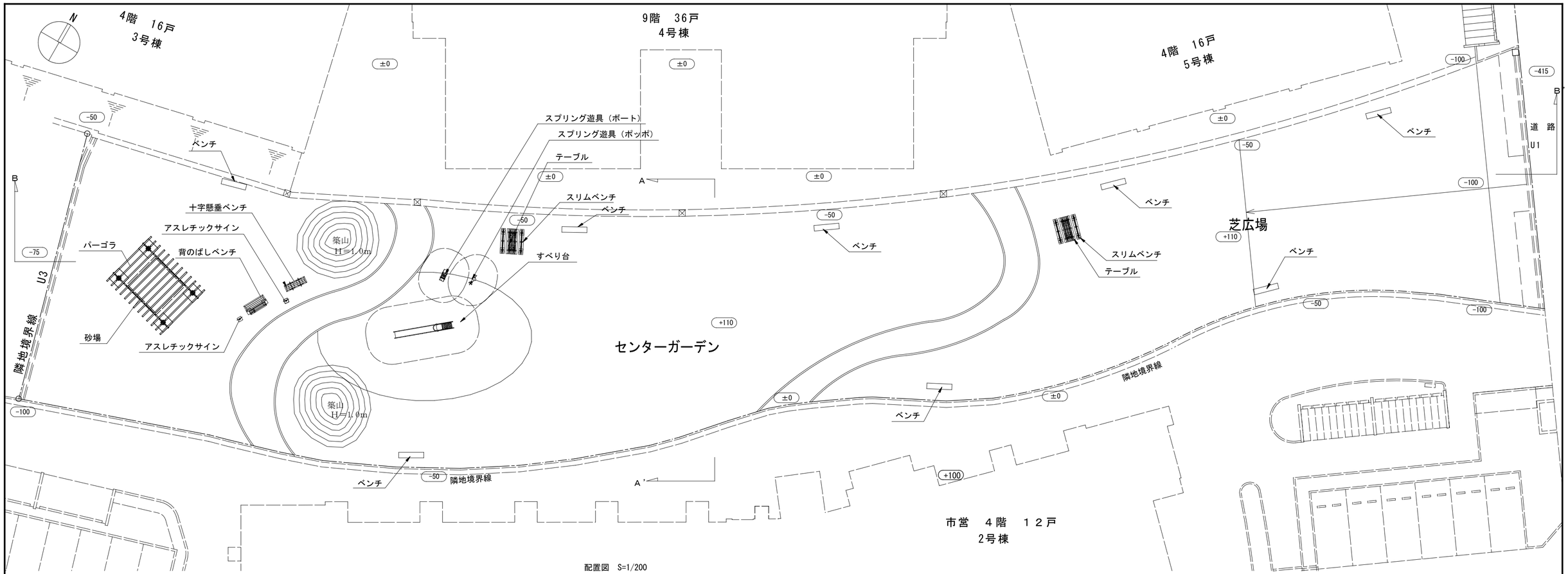
—— 今回工事範囲を示す

—— 工事範囲外を示す

一級建築士登録第125923号 本田 博

Title 江津中央団地センターガーデン整備工事		Date 設計図		A	No 2/10
配置図	Scale 1/300	He	Dr		No 2/18
一級建築士事務所（島根）登録第（5）1901号	（有） 都 設 計				

島根県江津市嘉久志町イ573番地 TEL（0855）52−1886 FAX（0855）52−1241



配置図　S=1/200

Ａ－Ａ’ 断面

Ｂ－Ｂ’ 断面

種　類	数　量	種　類	数　量	種　類	数　量
すべり台	1	背のばしベンチ	1	テーブル	2
スプリング遊具（ボート）	1	アスレチックサイン	1	スリムベンチ	4
スプリング遊具（ポッポ）	1	十字懸垂ベンチ	1	パーゴラ	1
		アスレチックサイン	1	砂場（サンドピットガード）	1
				ベンチ	8

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

Title　江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図　Date

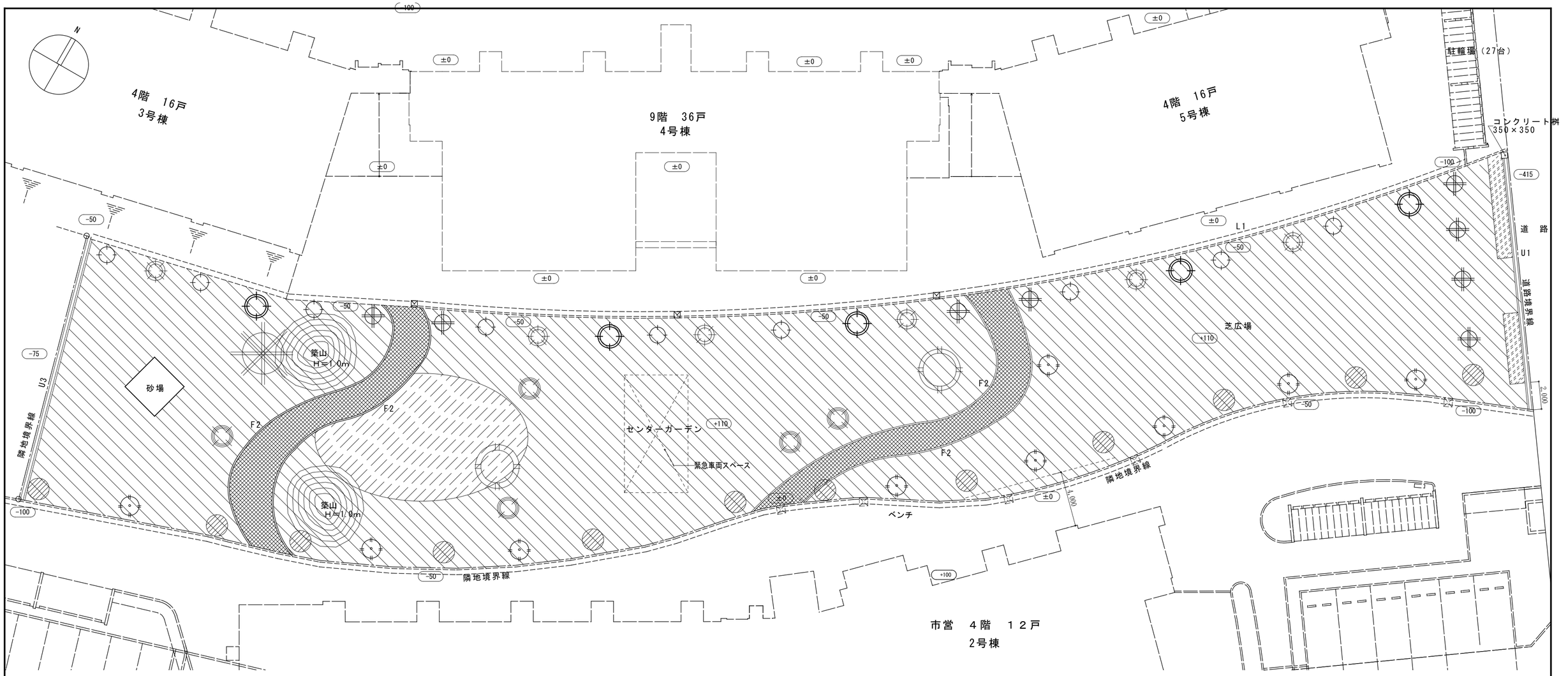
断面・遊具等配置図

Scale　1/200　He　Dr

A　No 3/10

No 3/18

一級建築士事務所（島根）登録第（5）１９０１号　（有）　都　設　計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１



市営　４階　１２戸
2号棟

凡例	樹種 単位m	数量	客土量・土壌改良材・肥料（１本・１㎡当り） 客土（真土） (m3)	パーク堆肥 （ｋｇ）	パーライト （ｋｇ）	ゼオライト （ｋｇ）	イソライト （ｋｇ）	油　粕 （ｋｇ）	備考
落	アキニレ H4.0xC0.21xW1.5	9本	0.330	16.5	33.0	28.1	18.2	0.4	二脚鳥居支柱（添木付き）
落	ヤマボウシ H3.0xC0.15xW0.6	5本	0.209	10.5	20.9	17.8	11.5	0.4	二脚鳥居支柱（添木なし）
落	サトザクラ H3.0xC0.12xW0.8	8本	0.112	5.6	11.2	9.5	6.2	0.2	二脚鳥居支柱（添木なし）
常	マテバシイ H4.0xC0.21xW1.2	12本	0.330	16.5	33.0	28.1	18.2	0.4	二脚鳥居支柱（添木付き）
落	ナツツバキ(白) H3.0xC0.15 株立	6本	0.209	10.5	20.9	17.8	11.5	0.4	二脚鳥居支柱（添木付き）
常	サザンカ(赤) H2.5xW0.7	9本	0.156	7.8	15.6	13.3	8.6	0.2	竹三本支柱
落	ナンキンハゼ H3.5xC0.12xW1.0	5本	0.112	5.6	11.2	9.5	6.2	0.2	二脚鳥居支柱（添木付き）
常	モミノキ H6.0xC0.4xW2.0	2本	0.940	47.0	94.0	79.9	51.7	0.8	八ツ掛（杉丸太）
落	エゴノキ H6.0xC0.4xW3.0	1本	0.940	47.0	94.0	79.9	51.7	0.8	八ツ掛（杉丸太）
	ヒラドツツジ H0.4×W0.4	15.0㎡	0.100	5.0	10.0	8.5	5.5	0.25	5株/m2

凡例	名称	
	自然色舗装	111.0㎡
	整地(真砂土敷き)	100.0㎡
	コウライ芝　100%張り	1450.0㎡
F2	コンクリート縁石Ｂ	
U1	落ちふた式Ｕ字側溝Ｗ250（勾配用モルタル塗） 鋼製グレーチングＴ-14	
U3	落ちふた式Ｕ字側溝Ｗ300Ｂ（勾配用モルタル塗） ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋	
⊠	雨水桝	

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

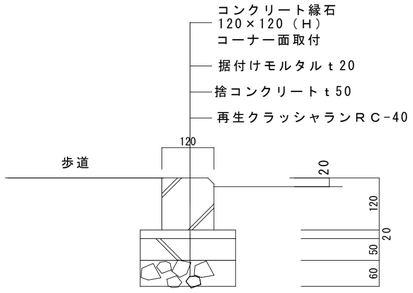
Title　江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図　Date

ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ植栽図　Scale 1/200　He　Dr

A　No 4/10　No 4/18

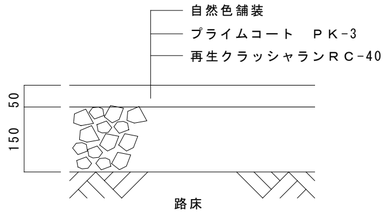
一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）　都　設　計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１

縁　石　　S＝1/10



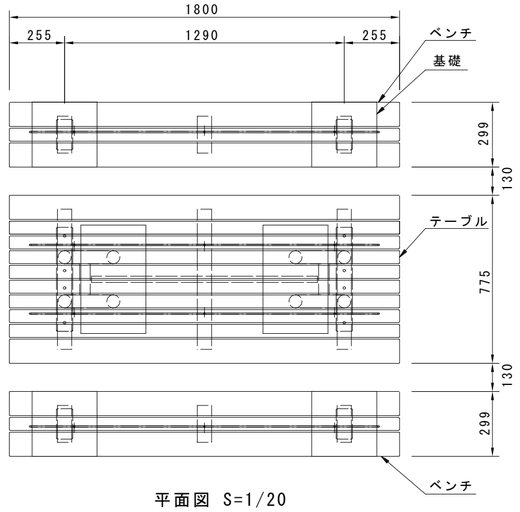
※曲線部分は、現場打コンクリートとする。

自然色舗装　　S＝1/10

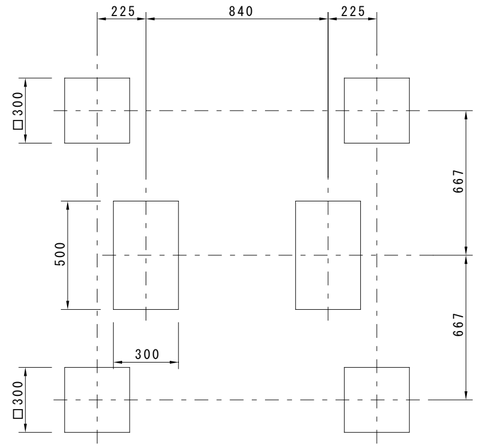


※加熱混合（真砂土）型
自然色舗装　日本道路：レインボーミックＬ同等品以上

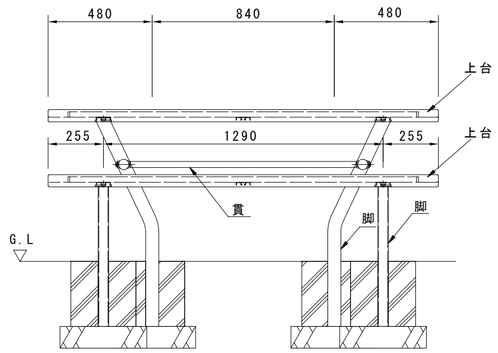
テーブルセット



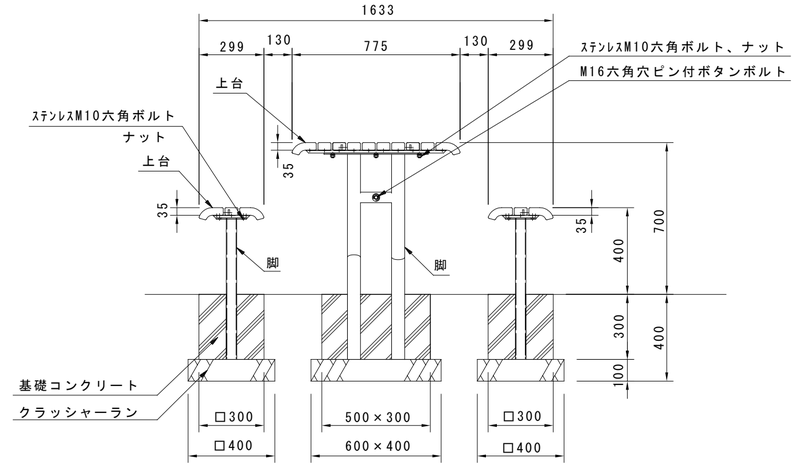
平面図 S=1/20



基礎伏図 S=1/20



外観図 S=1/20



断面図 S=1/20

テーブル：コトブキ（SF-16001C2）同等品以上

上台：コトブキREKWOOD2同等品（チャコール）
　　アルミ押出形材 合成樹脂焼付塗装（グレーイッシュブラック）
　　t6x25平鋼　亜鉛メッキ
貫　：φ28アルミ押出形材　合成樹脂焼付塗装（グレーイッシュブラック）
脚　：φ60.5×t3.2角鋼管
　　電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（グレーイッシュブラック）

ベンチ：コトブキ（SF-13016C2）同等品以上

上台：コトブキREKWOOD2同等品（チャコール）
　　アルミ押出形材 合成樹脂焼付塗装（グレーイッシュブラック）
　　t6x25平鋼　亜鉛メッキ
脚　：φ48.6×t3.2角鋼管
　　電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（グレーイッシュブラック）

※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品とする。
※（社）日本公園施設業協会 SPL表示認定企業の製造製品とする。
※（社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品とする。

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

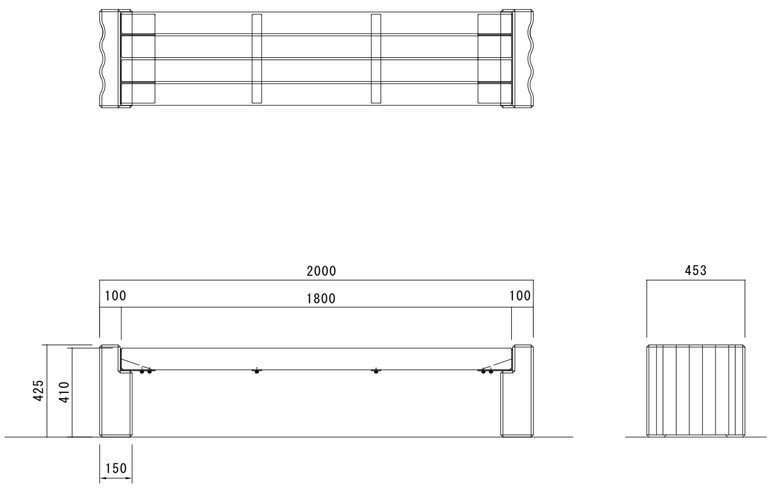
Title　江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事 設計図　Date
A　No 5/10
遊具詳細図1　Scale　He　Dr
No 5/18
一級建築士事務所（島根）登録第（5）１９０１号　（有）都　設　計

島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１

ベンチ

ベンチ：コトブキ　NAMI・KAZE UF-13008C2同等品以上

上台　　:REKWOOD2（チャコール）
脚　　:eco擬石 ビシャン仕上
補強材　　:L-50×50×t4等辺山形鋼 亜鉛メッキ
中間補強材:t4.5×44平鋼
　　亜鉛メッキ下地 合成樹脂焼付塗装（グレーイッシュブラック）
ブラケット:t4.5鋼板加工品
　　亜鉛メッキ下地 合成樹脂焼付塗装（グレーイッシュブラック）



外観図

十字懸垂ベンチ

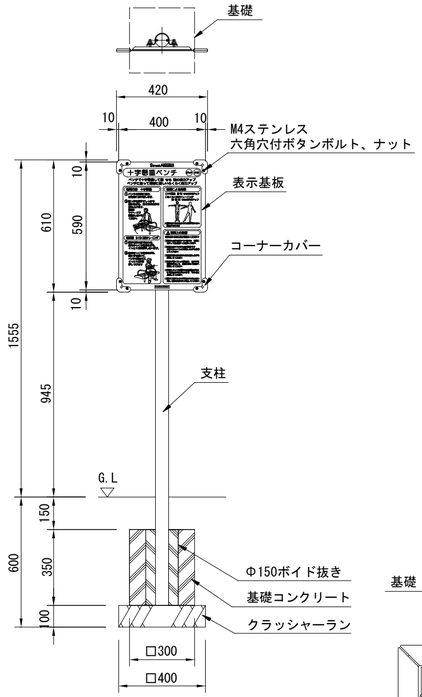
十字懸垂ベンチ：コトブキ（REKWOOD2 チャコール），（CF-73731C2）同等品以上

上台　　：70×50、105×30REKWOOD2（チャコール）
支柱　　：φ48.6×t3.2鋼管、φ34×t3.2鋼管電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ダークグレー）
座受け金物（中間）：t4.5×65平鋼電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ダークグレー）
ビーム　　：L-50×50×t4等辺山形鋼電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ダークグレー）
質量　　：79kg

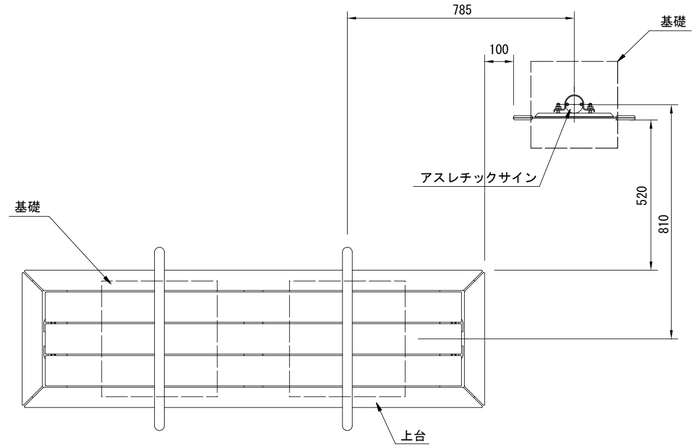
アスレチックサイン

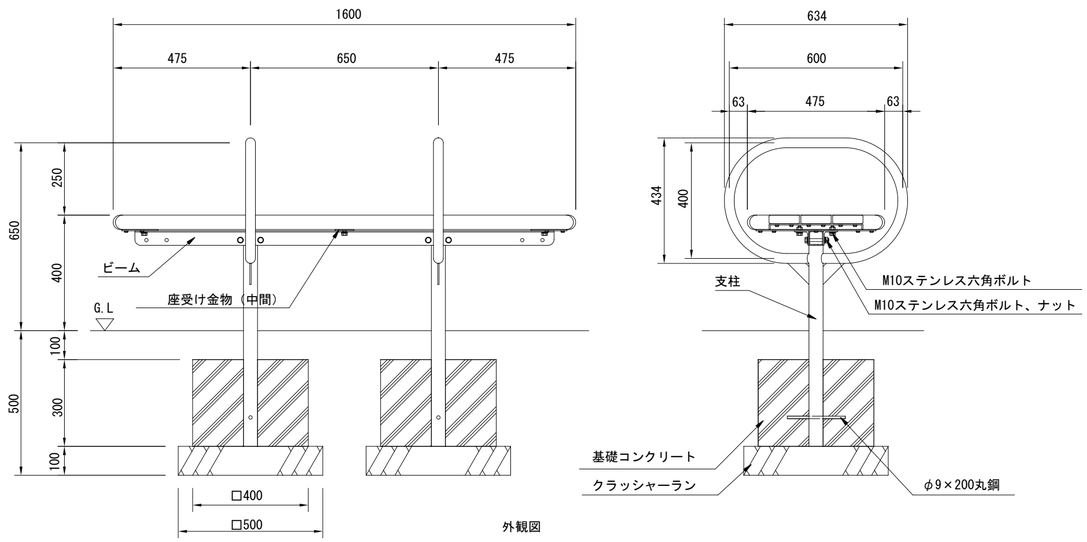
支柱　　：支柱：φ60.5 アルミ押出形材 着色アルマイト（ステンカラー）クリア塗装
　　上蓋：t3.0 アルミ板、合成樹脂焼付塗装（ステンカラー）
Uバンド　　：アルミ押出形材
コーナーカバー　　：ABS樹脂（グレー）
表示基板　　：t5.0アルミ複合板（ホワイト）
表示方法　　：CAPPダイレクトジェット2

※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品とする。
※（社）日本公園施設業協会 SPL表示認定企業の製造製品とする。
※（社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品とする。



外観図





外観図

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

Title	Date			
江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図			A	No 6/10
遊具詳細図2	Scale	He	Dr	No 6/18
一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）都　設　計				

島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１

背のばしベンチ

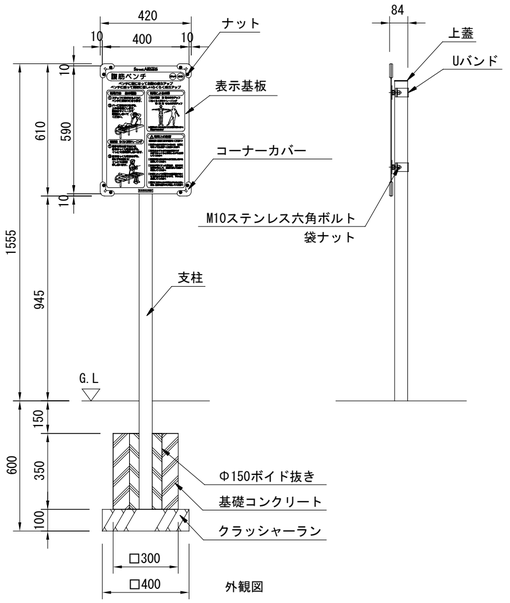
背のばしベンチ：コトブキCF-73733C2 REKWOOD2チャコール同等品以上

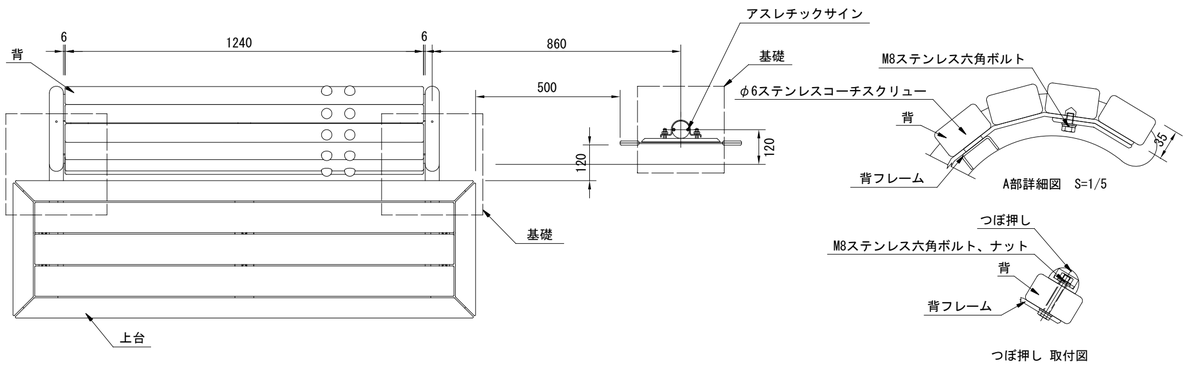
上台　：70×50、105×30REKWOOD2（チャコール）
背　：60×35REKWOOD2（チャコール）
支柱　：φ48.6×t3.2鋼管、t4.5×60平鋼、t4.5×100平鋼、t4.5×44平鋼
　電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ダークグレー）
背フレーム　：t2.3鋼板、t4.5×44 平鋼、t4.5×60 平鋼、t4.5×25 平鋼
　電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ダークグレー）
ビーム　：L-50x50xt4等辺山形鋼電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ダークグレー）
座受け金物（中間）：t4.5×65平鋼電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（ダークグレー）
つぼ押し　：ポリアミド成形品（イエロー）

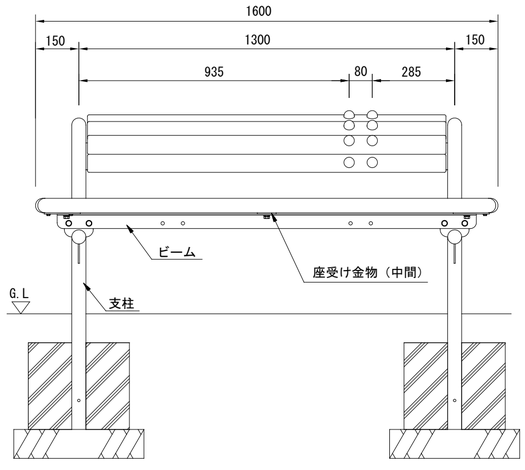
アスレチックサイン

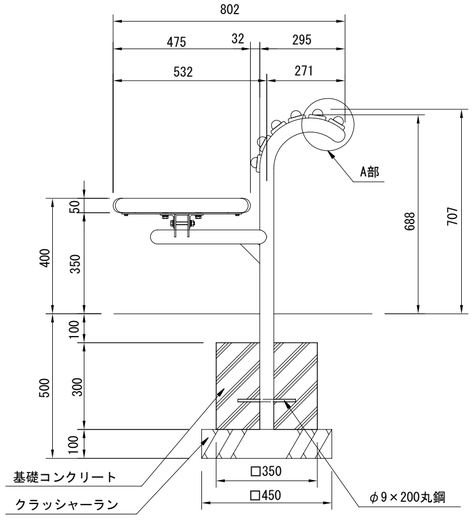
支柱　：支柱：φ60.5 アルミ押出形材
　着色アルマイト（ステンカラー）クリア塗装
　上蓋：t3.0 アルミ板、合成樹脂焼付塗装（ステンカラー）
Uバンド　：アルミ押出形材
コーナーカバー　：ABS樹脂（グレー）
表示基板　：t5.0アルミ複合板（ホワイト）
表示方法　：CAPPダイレクトジェット2

※ISO9001認証取得企業で品質管理された製品とする。
※（社）日本公園施設業協会 SPL表示認定企業の製造製品とする。
※（社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品とする。





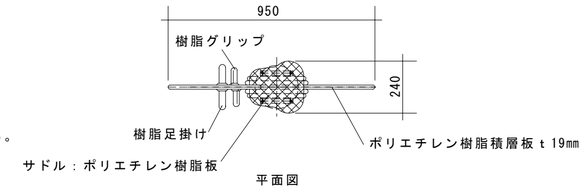


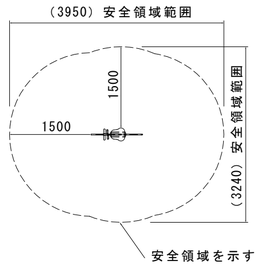


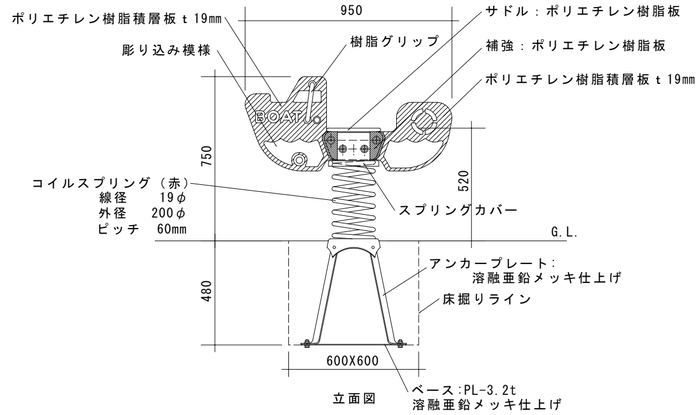
スプリング遊具（ボート）

スプリング遊具：タカオ　オールマイティ3　PG27-MP002ボート同等品以上

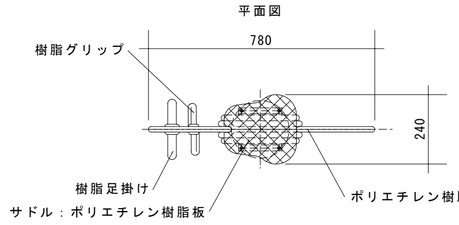
塗装　（スチール部）
　下地：ジンクロメートメッキ
　錆止：特殊樹脂系焼付プライマー　１回塗
　仕上：合成樹脂高温焼付塗装　　２回塗
　ボルト・ナットは全て防錆処理とする。
※（社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
※ＩＳＯ９００１・ＩＳＯ１４００１　両認証取得企業で製造された製品とする。





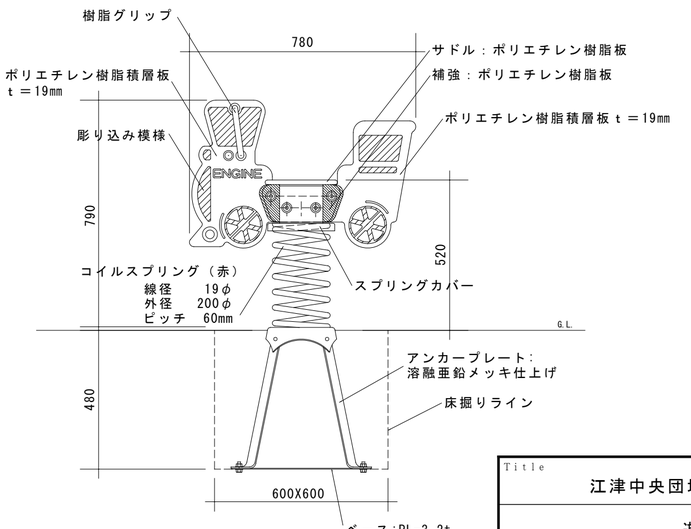


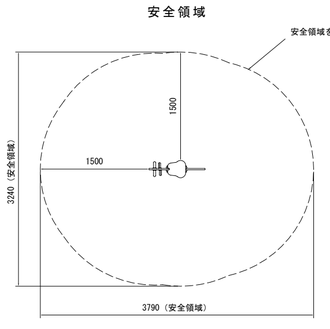
スプリング遊具（ポッポ）



スプリング遊具：タカオ　オールマイティ3　PG27-MP008ポッポ同等品以上

塗装　（スチール部）
　下地：ジンクロメートメッキ
　錆止：特殊樹脂系焼付プライマー　１回塗
　仕上：合成樹脂高温焼付塗装　　２回塗
　ボルト・ナットは全て防錆処理とする。
※（社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
※ＩＳＯ９００１・ＩＳＯ１４００１　両認証取得企業で製造された製品とする。



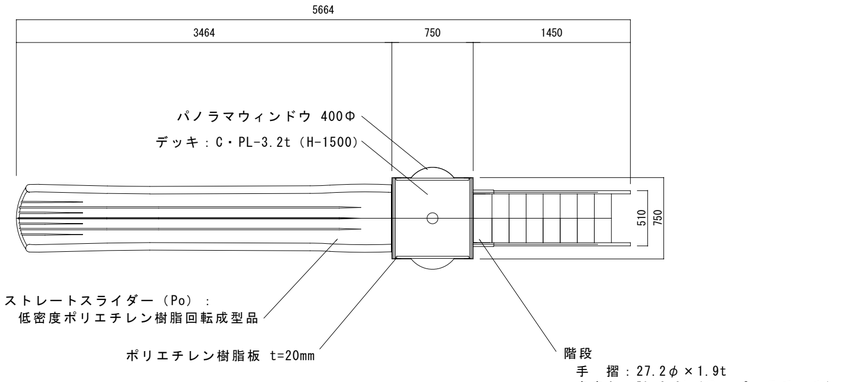


一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

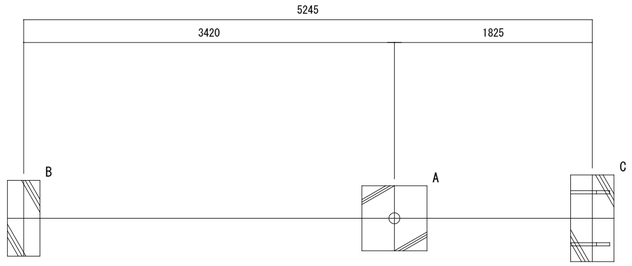
Title	江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図		Date	A	No 7/10
	遊具詳細図3	Scale	He / Dr		No 7/18
一級建築士事務所（島根）登録第（5）１９０１号	（有）　都　設　計				

島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　TEL（0855）52－1886　FAX（0855）52－1241

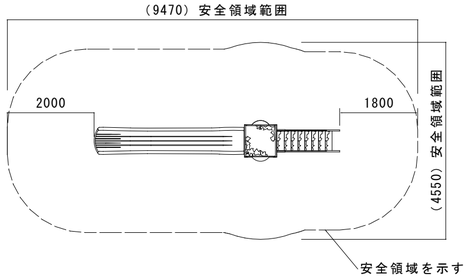
すべり台



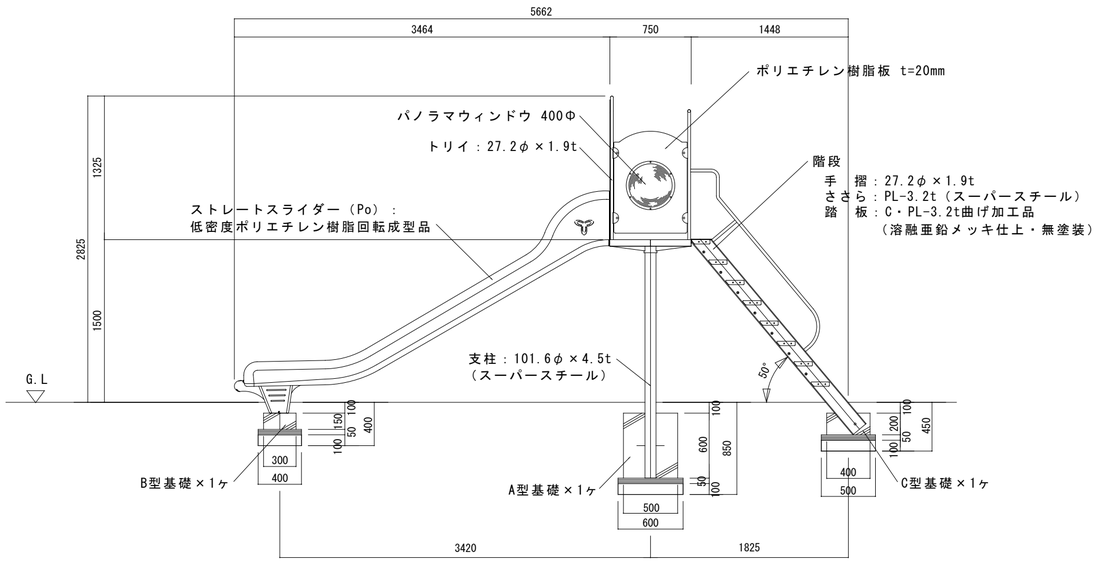
平面図 S= 1：40



基礎平面図 S= 1：40



安全領域範囲 S= 1：100



立面図 S= 1：40

すべり台：タカオ　オールマイティ3　オープンスライダー　TK-005同等品以上

塗装　下地：ジンクロメートメッキ（スーパースチール部を除く）
錆止：特殊樹脂系焼付プライマー　1回塗
仕上：［合成樹脂高温焼付塗装／合成樹脂常温乾燥塗装］2回塗
スーパースチールは高耐食メッキ材とする。
ボルト・ナットは全てジンクロメートメッキとする。
階段踏板は、溶融亜鉛メッキ仕上（無塗装）とする。

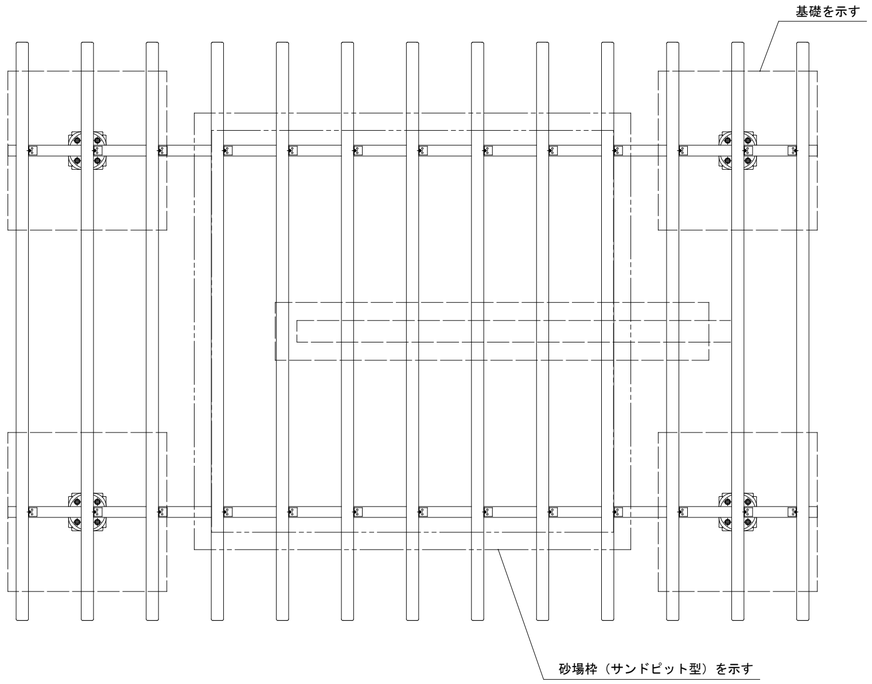
※ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
※（社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
※（社）日本公園施設業協会が策定した
「遊具の安全に関する規準（JPFA-S：2008）」に適合した製品とする。

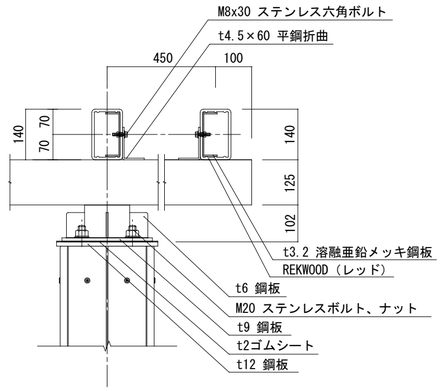
一級建築士登録第125923号　本田　博

Title	Date			
江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図		A	No 8/10	
遊具詳細図4	Scale	He	Dr	No 8/18
一級建築士事務所（島根）登録第（5）1901号　(有)　都　設　計				

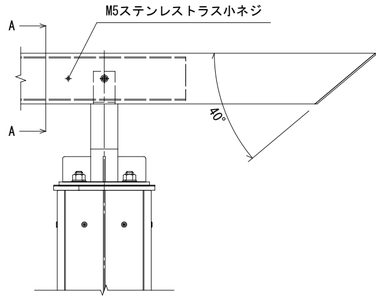
島根県江津市嘉久志町イ573番地　TEL（0855）52−1886　FAX（0855）52−1241

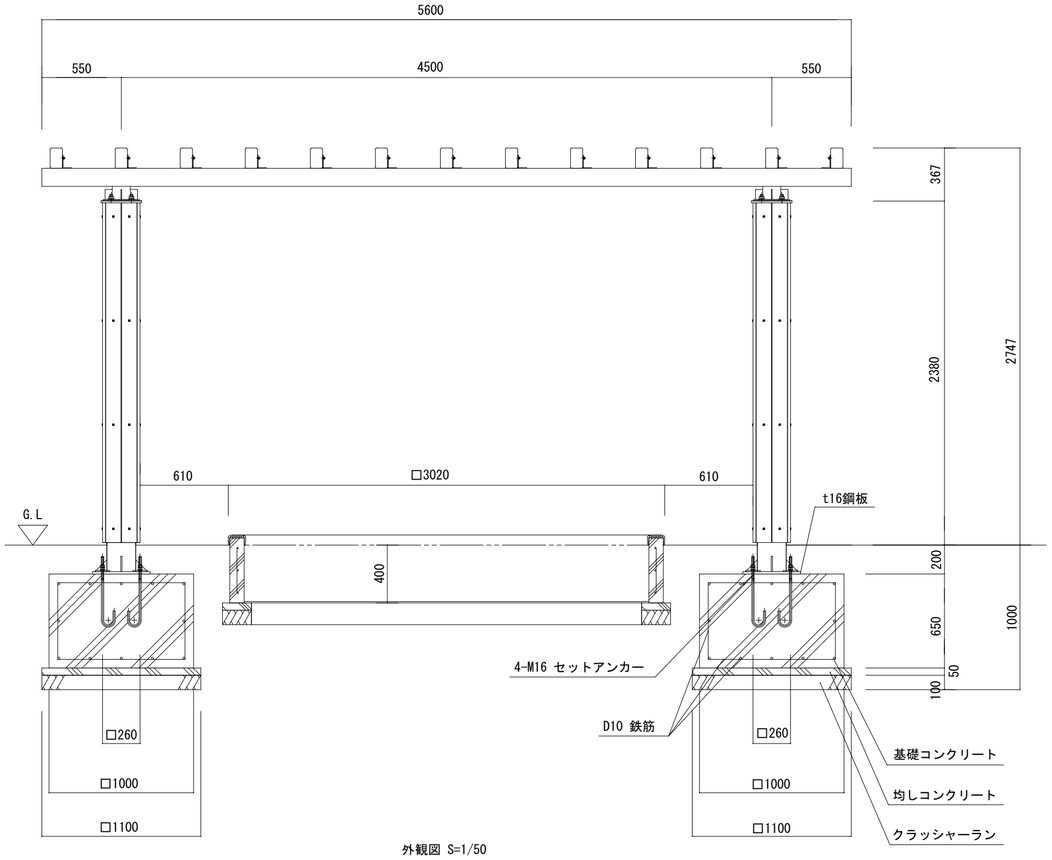
パーゴラ



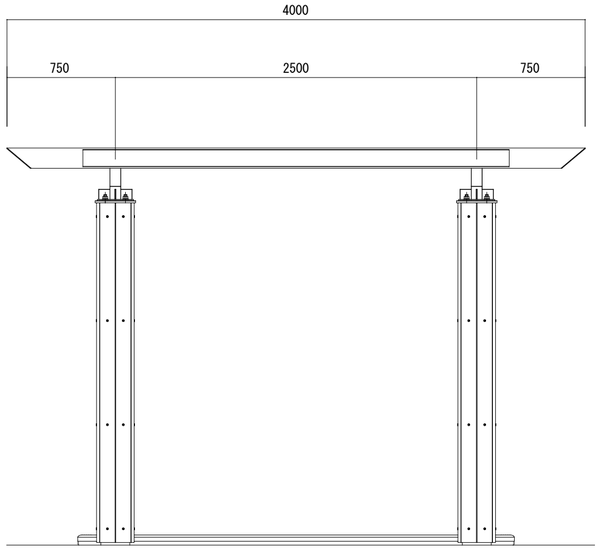


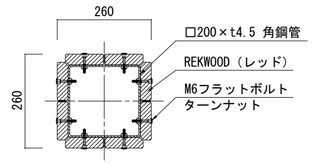
詳細図　S=1/10



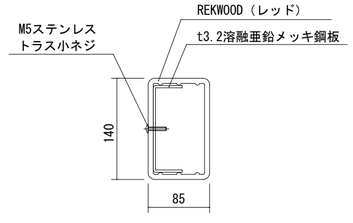


外観図 S=1/50





支柱断面図 S=1/10



A-A断面詳細図 S=1/5

梁　：125×75×t4.5角鋼管
　　亜鉛メッキ下地、合成樹脂塗装（ダークグレー）

桟　：140×85 REKWOOD（レッド）

支柱：□200×t4.5角鋼管、亜鉛メッキ下地、
　　合成樹脂塗装仕上（ダークグレー）
　　REKWOOD（レッド）

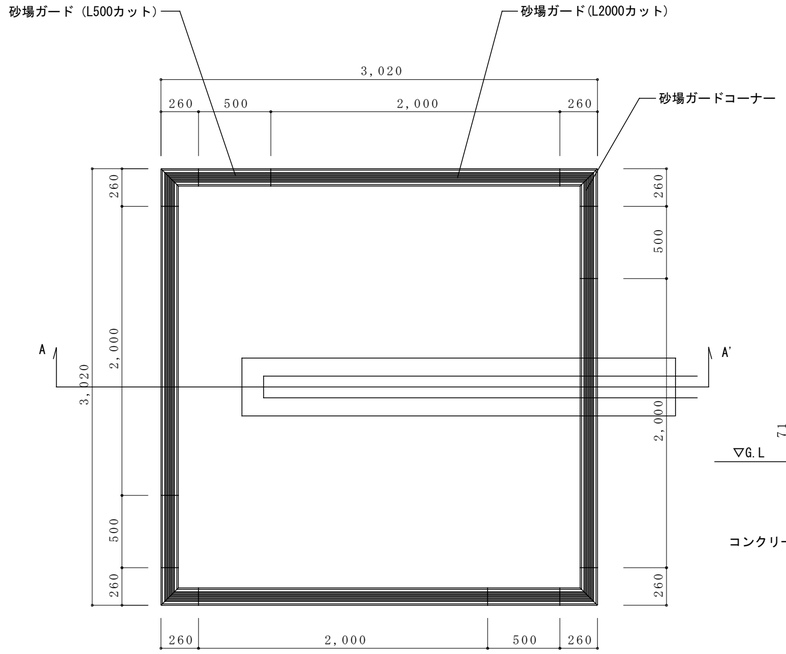
＊ISO9001認証取得企業で品質管理された製品とする。
＊（社）日本公園施設業協会　SPL表示認定企業の製造製品とする。
＊（社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品とする。

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

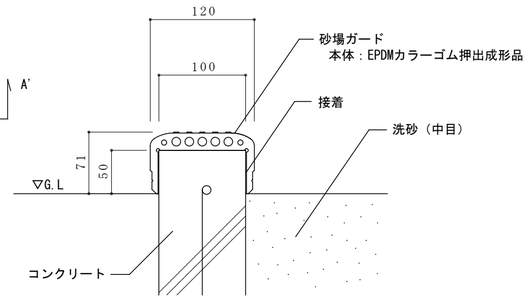
Title 江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事	設計図	Date		A No 9/10
遊具詳細図5	Scale 図示	He	Dr	No 9/18

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）都　設　計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　TEL（０８５５）５２－１８８６　FAX（０８５５）５２－１２４１

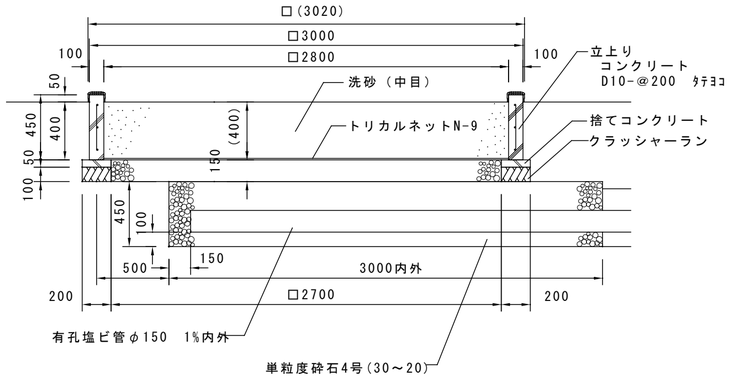
砂　場



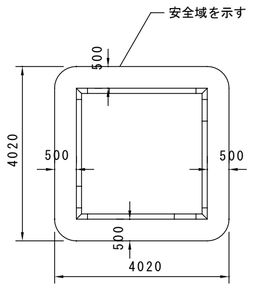
平面図　S=1/30



詳細図　S=1/5



A-A'断面図　S=1/30



設置スペース　S=1/100

※本製品はJPFA-S:2008に準拠した製品とする。
※本製品は（社）日本公園施設業協会の団体加入する公園施設団体賠償責任保険制度を適用する。

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）　都　設　計

島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１

Title		Date			
江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事	設計図			A	No 10/10
遊具詳細図6	Scale 図示	He	Dr		No 10/18

公共住宅電気設備工事特記仕様書

Ⅰ工事概要

1．工 事 場 所　　江津市　江津町　嘉久志町

2．建 物 概 要

棟番号	建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	備　考
1	ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ				
2					
3					
4					
5					

（注）　備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3．工事種目（○印を付したものが該当）

工事種目＼棟別	棟番号 市営Ｂ				
受電設備					
幹線設備					
電灯コンセント設備	○				
動力設備					
電話設備					
テレビ共同受信設備					
テレビ電波障害防除設備					
表示設備					
防災設備					
避雷設備					
屋外設備	○				

Ⅱ工事仕様

1．図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局
住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成１６年度版）及び別冊
「部品及び機器の品質・性能基準」（以下「性能基準」という。）による。

2．特　記　事　項

（1）　章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（2）　特記事項は❍印の付いたものを適用する。
◉印のない場合は、＊印の付いたものを適用する。
○印と＊印のある場合は共に適用する。

（3）　特記事項に記載の（　　）内表示番号は、公共住宅建設工事仕様書
の当該項目、当該図、当該表を示す。

3．設計図書の優先
設計図書の優先順位は次のとおりとする。
（1）現場説明書、追加説明書及び質疑応答書
（2）特記仕様書
（3）設計図（標準図以外のもの）
（4）設計図（標準図）
（5）共通仕様書（別冊「部品及び機器の品質・性能基準」を含む。）

1 一般共通事項

1．適用基準等

⊙ 電気設備工事標準図
（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修　平成１６年版）
・ 消防設備等の技術基準
（全国消防長会中国支部編　第６次改訂版）
⊙ 公共施設用照明器具
（社団法人日本照明器具工業会　２００１年版）
⊙ 建築設備耐震設計・施工指針
（建設省住宅局建築指導課監修　１９９７年版）
⊙ 建築工事安全施工技術基準
（建設大臣官房官庁営繕部監修）

2．指定材料等

使用材料及び製品の製造所は、特記「材料及び製造所指定一覧表」による。

3．仮設工事

本工事に必要な工事用電力、水は請負者が準備し、これらに要した費用は、請負者の負担とする。　また、別契約の関係者が定置した足場、桟橋の類は無償で使用できる。

4．工事写真

下記のものを提出する。

区　分	種類	サイズ（mm）	部数
着工前及び工事中	カラー	８０×１２０程度	１部
完　成　時	カラー	８０×１２０程度	2部
	写真ﾃﾞｰﾀ	CD-R提出	
写真及びネガは市販のＪＩＳ　Ａ４判の工事用アルバムに貼付製本する。			

デジタルカメラを使用する場合は監督員と協議すること

5．完成図その他

完成後１５日以内に提出する。
完成図

⊙ 原図（設計原図訂正でもよい） ⊙ ＣＡＤデータ（ＣＤ－Ｒ）	１部
⊙ 原図サイズ陽画焼製本 （ ⊙ 黒表紙金文字入り　• レザックス ）	2 部
⊙ 縮小判Ａ３白焼製本（黒表紙金文字入り） （ ⊙ 黒表紙金文字入り　• レザックス ）	2 部

• マイクロフィルム（県指定マイクロフィルム仕様書による）

6．試験成績表

竣工検査までに下記のもの提出する。
⊙ 絶縁抵抗測定結果　　・ 接地抵抗測定結果
⊙ 機器試験成績表
・ テレビ電界強度測定結果（共同受信設備）
・ テレビ電界強度測定結果（電波障害防除設備）
・ 官公署等届出書類

7．取扱説明書

共通仕様書電気編１．１．１２により取扱説明書を機器に添付する。

8．他工事との取合

梁貫通部の補強及びスリーブ
補強　　＊ 本工事　　・ 別途工事
スリーブ　　＊ 本工事　　・ 別途工事
照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート
インサート　　＊ 本工事　　・ 別途工事
パネル壁へのボックスの取付
・ 本工事　　＊ 別途工事
埋込分電盤の仮枠及び埋込部分
＊ 本工事　　・ 別途工事
天井埋込形器具の天井切込加工（下地を含む）及び補強
＊ 本工事　　・ 別途工事
自動閉鎖装置を取り付ける防火戸の切り込み及び補強
＊ 本工事　　・ 別途工事
電気錠を取り付ける防火戸の切込及び補強
＊ 本工事　　・ 別途工事

9．発生材の処理

・ 引き渡しを要するもの
（　　）
・ 現場において再利用を図るもの
（　　）

⊙ 廃棄物の処理に関して廃棄物の処理及び清掃に関する法律を厳守し適切な処理をする。

10．フラッシュプレート

・ 指定副産物の搬出
・アスファルトコンクリート塊
・セメントコンクリート塊　　・建設発生木材
搬出先
＊ 再資源化施設
搬出調書を提出する。
特別管理産業廃棄物
＊ 無し
・ 有り（　　）
上記以外の発生材　　場外搬出し、１．２．１４．５による。

使用場所	プレート種類
住戸外、共用部分	金属製（新金属、ステンレス）
住戸内	合成樹脂製
ＤＫフード内	金属製（新金属、ステンレス）

11．カバープレートの表示

器具を実装しないプレート及びプルボックスには容易に剥離しない方法にて用途別表示を行うこと。

12．呼び線

入線しない管路には１．２㎜以上のビニル被覆鉄線を挿入し行先表示札をつける。

13．接地極

接地極は下記による。（ＥＢはＬ＝１．５００mmとする）

種　類	記号	接地抵抗値	接　地　極
Ａ　種	ＥＡ	１０Ω以下	ＥＢ（D＝14又はW＝４０）×3連−2組
Ｂ　種	ＥＢ	Ω以下	ＥＢ（D＝10又はW＝３０）×2連−2組
Ｃ　種	ＥＣ	１０Ω以下	ＥＢ（D＝14又はW＝４０）×3連−2組
Ｄ　種	ＥＤ	１００Ω以下	ＥＢ（D＝10又はW＝３０）×１
避雷用	ＥＬ	Ω以下	ＥＰ（９００×９００，t＝1．５）×１

14．接地極埋設標

標準図（電力１２５）により設置する。

15．鋼製電線管

特記なきは、ねじなし電線管とする。

16．合成樹脂製可とう電線管

ＰＦ管は特記なきかぎり単層管とする。
ＣＤ管は使用しない。

17．電　線　類

図面表記に対応したＥＭ電線、ＥＭケーブルを使用する。
（図中に示す全ての電線・ケーブルはエコケーブルとする）

18．位置ボックス

・ 鋼製　　・ 樹脂製
鋼製ボックスを使用する場合は、ボックスに接地を施すこと。

19．露出配管の塗装

外壁面で露出となる鋼製電線管には、塗装を施す。
塗装方法は仕様書電気編１．２による。

20．結露防止

内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には断熱材等を取り付ける。

21．配管の禁止事項

原則として最上階のスラブ配管は行わない。
住戸間の貫通配管は行わない。

22．支持金物等

屋外で使用する支持金物等はステンレス製とする。
ただし、装柱金物は除く。

23．予備配管

壁内に埋込みとなる分電盤、端子盤等には予備配管として、Ｅ２５×２　または　ＰＦ２２×２　を設置する。
天井スラブの場合
天井又は梁下２０ｃｍまで立上げ、ボックス止めとする
二重天井の場合
配管を天井内まで立上げる

24．負担金

工事負担金は、本工事とする。
・ 電力負担金（　　円）
・ テレビ共聴（　　円）
上記は、消費税及び地方消費税を含まない金額とする。

25．手続・申請等

官公署等への手続き及び申請等は請負者が代行し、これに要する経費は請負者の負担とする。

26．特定元方事業者の指名

労働安全衛生法第３０条第２項に基づく指名
・　本工事の請負者を指名する。
⊛　他工事の請負者を指名する。
（　建築工事請負者他　　）

27．関連他工事

⊙江津中央団地センターガーデン（建築）工事
⊙江津中央団地センターガーデン（機械設備）工事

2 受電設備

1．電気方式

・ 三相３線式　２００Ｖ
・ 単相３線式　２００Ｖ／１００Ｖ
・ 単相２線式　１００Ｖ

2．契約種別

・ 低圧電力　　・ 時間帯別電灯
・ 従量電灯　Ａ　　・ 深夜電力
・ 定額電灯

3．受電場所

・ 屋側　　・ 電柱

4．引込開閉器盤

・ 電柱取付形（防水）　　・ 屋側取付形（防水）
・ 鋼板製　　・ ステンレス製（指定色）
・ 別途県営工事

5．引込金具

架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト（φ１３mmナット付き）を取り付ける。

3 幹線設備

1．電気方式

・ 三相３線式　　・ ２００Ｖ
・ 単相３線式　　・ ２００Ｖ／１００Ｖ
・ 単相２線式　　・ １００Ｖ　　・ ２００Ｖ

2．施工方式

・ 電線管配線　　・ ケーブル配線

3．分電盤

＊ 露出型　　・ 埋込型
分電盤のカード文字は活字体とする。

4 発電設備太陽光発電

太陽光発電

1．公称最大出力

（　　）ＫＷ以上　（日射強度　１ＫＷ／㎡，２５℃，ＡＭ１．５）

2．耐風速

５０ｍ／Ｓ以上とし、強度計算書を監督員に提出する。

3．系統連系

・ 行う　　・ 行わない
系統連系を行う場合は、「系統連系技術要件ガイドライン」を満足すること。

4．売　電

・ 行う　　・ 行わない

一級建築士登録第１２５９２３号　本田　博

Title 江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図　Date
特記仕様−１　Scale　He　Dr
一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）都　設　計
E　No 1／4　No 11／18

島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　TEL（０８５５）５２−１８８６　FAX（０８５５）５２−１２４１

章	項目	特記事項
5 電灯コンセント設備	1. 電気方式	単相２線式　＊ １００Ｖ　⊙ ２００Ｖ
	2. 配線器具	スイッチはワイドハンドル形とする。 コンセントは大角形とする。 コンセント容量２０Ａ以上、３Ｐ以上、防水形は、プラグを付ける。 接地極付コンセント（２Ｐ１５Ａ（Ｅ））及び防雨形コンセントのプラグは不要とする。 ２連以上のスイッチには用途表示を行う。
	3. 住戸用分電盤	キャビネット　＊ 樹脂製　・ 鋼板製 形式　＊ 露出形　・ 半埋込形　・ 埋込型 扉　＊ 無し　・ 有り 回路別に表示を活字体にて行うこと。
	4. 非常用照明器具	＊ 電池内蔵形　・ 電源別置型
6 動力設備	1. 電気方式	三相３線式
	2. 電源を必要とする機器	・ 給水設備　（ ・ 揚水ポンプ　・ 加圧ポンプ ） ・ 排水設備　・ エレベーター ・ 浄化槽設備
	3. 監視制御	監　視　警報盤による監視　（ ・ 本工事　・ 別途工事） 制　御　現場盤による制御　（ ・ 本工事　・ 別途工事）
	4. 機器への接続	＊ 本工事　・ 別途工事
7 電話設備	1. 工事範囲	・ 配管　・ 保安器以降の配線　・ 保安機器箱取付 ・ 端子盤取付　・ 保安器用接地工事　・ 電話機取付
	2. 引込場所	・ 屋側　・ 電柱　・地中
	3. 引込金物	架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト（φ１３mmナット付き）を取り付ける。
	4. 保安機器箱	形式　・ 埋込形　・ 露出形
	5. 端子盤	形式　・ 埋込形　・ 露出形
	6. 配線器具	・ モジュラージャック　・ ノズルプレート ・ 単独　・ コンセントと同一プレート コンセントと同一プレート取付の場合の裏ボックスは２ケ用 スイッチボックスとし、セパレーターを取付ける。
8 テレビ共同受信設備	1. アンテナ	
	2. 増幅器	・ 性能基準による ・ 性能基準によらない（一般品、金属ケース）
	3. アンテナマスト	・ 標準図による　・ 設計図による ・ 自立型　・ 壁面取付形　・ ポール取付 ・ 溶融亜鉛メッキ　・ ステンレス
	4. アンテナ基礎及びボルト	基礎　・ 本工事　＊ 別途工事 ボルト　＊ 本工事　・ 別途工事
	5. 受像端子	ＣＡＴＶ対応の２端子とする。 ・ 単独　・ コンセントと同一プレート コンセントと同一プレートの場合の位置ボックスは、２ケ用スイッチボックスとしセパレーターを取付ける。

種　類	規　格	材　質
・ ＶＨＦ	・ 性能基準による	・ アルミ
	・ 性能基準によらない	・ ステンレス
・ ＵＨＦ	・ 性能基準による	・ アルミ
	・ 性能基準によらない	・ ステンレス
・ ＢＳ	・ 性能基準による	
	・ 性能基準によらない	

章	項目	特記事項
9 テレビ電波障害防除設備	1. 工事内容	・ 共聴設備設置 （・ 配管　・ 配線　・ 機器取付　・ 各戸引込） ・ 戸別対策工事 ・ 電波障害調査 （ ・ 事前　・ 事後　・ 障害発生時　・ 対策後）
	2. 電波障害調査	・ 各ｃｈの電界強度測定及びカラー写真撮影 調査表（Ａ４判ファイル）　提出部数　部 各戸に対する調査　調査件数　（　）件 電測車による調査　調査箇所　（　）箇所
10 表示設備	1. 訪問用チャイム	チャイム ＡＣ１００Ｖ、２打点、音量調節付 チャイム用押しボタン ＊ 樹脂プレート、防水　・ 金属製プレート
	2. インターホン設備	ＡＣ１００Ｖ 同時通話式 呼出音量切替調節付、合成樹脂製
	3. 警報	表示機器 ・ ベル　・ ランプ　・ 住宅情報盤 信号機器 ＊ 非常用押しボタン
	4. 警報盤	警報種別 ・ 給水ポンプ、受水槽、高架水槽異常 ・ 排水槽、排水ポンプ異常 ・ 浄化槽異常 表示機器 ・ ブザー　・ ランプ 信号機器 ・ 警報用無電圧接点
	5. 緊急通報設備	工事範囲　・ 配管のみ（１Ｆ 住戸）　３ＤＫ（４戸） ２ＤＫ（２戸） ３ＬＤＫ（２戸）
	6. 水道リモートメーター設備	表示機器 ・ 水道リモートメーター集中検針盤
	7. ドアホン設備	表示機器 ・ 緊急通報コントローラー 信号機器 ・ 警報表示付ドアホン子器
11 防災設備	1. 防災機器	・ 自動火災報知設備 ・ Ｐ型１級　・ Ｐ型２級 ・ Ｒ型　・ ＧＰ３級 ・共同住宅用自動火災報知設備 ・住宅用火災警報器 ・住戸用自動火災報知設備 ・共同住宅用非常警報設備 ・漏電火災警報設備 ・防火戸自動閉鎖設備 ・ガス漏れ警報設備 工事範囲　・ 配管　・ 配線　・ 機器取付 警報対象　・ ＬＰＧ　・ 都市ガス 検知器　・ 本工事 ・ 別途工事（ガス供給事業者） 遮断弁　・ マイコンメーター　・ 単独設置 ・ 本工事 ・ 別途工事（ガス供給事業者） ・ 誘導灯 種類　・ 避難口　・ 通路 ・ 誘導標識 種類　・ 避難口　・ 通路

章	項目	特記事項
12 避雷設備	1. 受雷部	・ 突針　・ 棟上げ導体
	2. 避雷導線	・ 引下げ導線　・ 建築構造体利用
13 屋外設備	Ａ 構内線路	
	1. 施工方式	⊙ 地中線路　・ 架空線路
	2. 標識シート	・ 高圧　⊙ 低圧　・ 弱電
	3. 埋設標	標準図（電力１９４）により設置する。
	4. ハンドホール	⊙ 現場打ち　・ 組立式
	5. 地中埋設深さ	・ ＧＬ－６００mm（舗装のある場合は路盤下－６００mm） ⊙ ＧＬ－３００mm（舗装のある場合は路盤下－３００mm）外灯のみ
	6. 電柱	足場ボルト及び名札を設ける。　・ 支線ガード
	7. 埋戻し土	地中配管の上下５０mmを砂又は良質土にて保護を行う。
	8. 残土処理	⊙ 構内指示の場所に敷き均し ・ 指定処分　・ Ａ　・ Ｂ　・ Ｃ　・ Ｄ　・ Ｅ 静間町内１０ｋｍ以内 詳細は、現場説明書による。
	Ｂ 屋外機器	
	1. 機器	・ 蛍光灯　⊙ 水銀灯　・ 分電盤　・ 端子盤
	2. 外灯区分開閉器	配線用遮断器（トリップ機構無し）をポール内部に設置する。
	3. ポール基礎	⊙ 設計図による　・ 標準図による ・ 埋込式　⊙ ベースプレート式
14 テレビ電波障害調査	1. 調査仕様	図面に記載されていない事項は全て（社）日本ＣＡＴＶ技術協会の「建物によるテレビ受信障害調査要領」による。
	2. 調査機関	テレビ電波障害の調査は、社団法人日本ＣＡＴＶ協会による。
	3. 調査内容	・ 事前調査　・ 中間調査　・ 事後調査

機器取付高

機器の取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。

	名　称	測　点	取付高（mm）
電力	取引用計器	地　上～窓中心	１，８００～２，０００
	引込開閉器盤	床　上～中　心	１，８００
電灯	分電盤	〃	（上端１，９００以下）１，５００
	スイッチ（共用部）	〃	１，３００
	スイッチ（１階住戸内）	〃	１，１００
	スイッチ（２階以上住戸内）	〃	１，２００
	コンセント　（一般）	〃	３００
	〃　（和室）	〃	１５０
	〃　（土間）	〃	８００～１，３００
	ブラケット（一般）	〃	２，１００～２，３００
動力	制御盤	〃	１，５００ （上端１，９００以下）
電話	電話アウトレット（一般）	〃	３００
	電話アウトレット（和室）	〃	１５０
	電話アウトレット（壁掛）	〃	１，３００
ＴＶ	直列ユニット　（一般）	〃	３００
	〃　（和室）	〃	１５０
表示	ベル、ブザー	〃	２，３００
	壁付き押しボタン	〃	１，３００
	チャイム	天井下～上端	２００

注）　取付高さは、展開図優先とする。

材料及び製造所指定一覧

（注）１．「評価名簿による」と記載されたものについては、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿（平成１６年版）及び　同設備機材等評価名簿（平成１６年版）」による。
２．製造所の記載順序は順不同である。

分類	材　料	製　造　所
電力設備	照明器具	評価名簿による
	分電盤	評価名簿及び下記による （有）制電工業 樋野電機工業（有）
	制御盤 （警報盤を含む）	評価名簿及び下記による （有）制電工業 樋野電機工業（有）
避雷設備	避雷突針	大阪避雷針工業（株） 日本避雷針工業（株）
屋内設備	表示装置 （警報盤を除く）	アイホン（株）　（株）ケアコム 東芝ライテック（株）　松下電気産業（株）
	テレビ共同受信機器	ＤＸアンテナ（株）　東芝テクノネットワーク（株） ホーチキ（株）　マスプロ電工（株） 松下電器産業（株）　（株）日立国際電気
	水道用リモートメーター	愛知時計電機（株）　大阪機工（株） （株）金門製作所　リコーエレメックス（株）

一級建築士登録第１２５９２３号　本田　博

Title　江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図　Date

特記仕様－２　Scale　He　Dr

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）都設計

E　No 2/4　No 12/18

島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１

凡　例

- H1　Ｈ２－９　（Ｒ２Ｋ６０）
- H2　Ｈ１－９　（Ｒ２Ｋ６０）
- H3　Ｈ１－６　（Ｒ２Ｋ６０）
- 既設配管

一級建築士登録第１２５９２３号　本田　博

Title	Date			
江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図			E	No 3/4
電気設備 配置図	Scale 1/300	He	Dr	No 13/18

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　(有)　都　設　計

島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　TEL（0855）52－1886　FAX（0855）52－1241

ケーブルリスト

記号	電線・ケーブルサイズ	配管サイズ	用途
L0	EM−CET 150°	HIVE82	3号棟 1φ 引込
	EM−CET 150°	HIVE82	5号棟 1φ 引込
L1	EM−CET 150°	FEP100	3号棟 1φ 引込
	EM−CET 150°	FEP100	5号棟 1φ 引込
L1'	EM−CET 150°	HIVE82	3号棟 1φ 引込
	EM−CET 150°	HIVE82	5号棟 1φ 引込
L2	EM−CET 150°	FEP100	3号棟 1φ 引込
L3	EM−CET 150°	FEP100	3号棟 1φ 引込
	EM−CET 22°	FEP 50	3号棟 1φ 共用
L4	EM−CET 150°	既設配管	5号棟 1φ 引込
L5	EM−CET 22°	FEP 50	3号棟 1φ 共用
L6	EM−CET 22°	FEP 50	3号棟 1φ 共用
	EM−CET 22°	FEP 50	5号棟 1φ 共用
L7	EM−CET 150°	既設配管	5号棟 1φ 引込
	EM−CET 22°	既設配管	5号棟 1φ 共用
L8	EM−CET 150°	FEP100	5号棟 1φ 引込
	EM−CET 22°	FEP 50	5号棟 1φ 共用
L9	EM−CET 60° E14°	FEP 65	3号棟・5号棟 1φ 幹線

記号	電線・ケーブルサイズ	配管サイズ	用途
G1	EM−CE5.5−2C×2 E2.0	FEP 50	駐車場照明・ｾﾝｻﾞｰ
G2	EM−CE5.5−2C E2.0	FEP 30	駐車場照明・ｾﾝｻﾞｰ
G3	EM−CE3.5−2C×2 E2.0	HIVE36	3号棟・5号棟駐輪場照明
G4	EM−IE 2.0×4 E2.0	PF 22	3号棟・5号棟駐輪場照明
G5	EM−IE 2.0×2 E2.0	PF 16	3号棟・5号棟駐輪場照明

公共住宅機械設備工事特記仕様書

Ⅰ 工 事 概 要

1．工 事 場 所　　島根県江津市江津町1016-38

2．建 物 概 要

棟番号	建 物 名 称	構 造	階 数	延 面 積（㎡）	備 考
1	ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ				
2					
3					
4					
5					

（注）　備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3．工 事 種 目　（○印を付したものが該当）

工事種目＼棟別	棟番号 1	2	3	4	5
衛生器具設備					
給水設備	○				
排水設備	○				
消火設備					
ガス設備					
給湯設備					
厨房機器設備					
浄化槽設備					
換気設備					

Ⅱ 工 事 仕 様

1．図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成１６年度版）及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」（以下、「性能基準」という）による。

2．　特 記 事 項

（１）　章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（２）　特記事項は ⊙印を適用する。
　○印のない場合は、＊印の付いたものを適用する。
　○印と㊟ 印のある場合は共に適用する。

（３）　特記事項に記載の（　　）内表示番号は、公共住宅建設工事共通仕様書の該当項目、該当図、該当表を示す。

3．設計図書の優先順位
設計図書の優先順位は次のとおりとする。
（１）現場説明書、追加説明書及び質疑応答書
（２）特記仕様書
（３）設計図（標準図以外のもの）
（４）設計図（標準図）
（５）共通仕様書（別冊「部品及び機器の品質・性能基準」を含む）

章	項 目	特 記 事 項
① 一般共通事項	① 適用基準等	⊙ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編） （国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修　平成１６年版） • 消防設備等の技術基準 （全国消防長会中国支部編　第６次改訂版） ⊙ 島根県機械設備工事施工標準図 （平成１２年版） ⊙ 建築設備耐震設計・施工指針 （建設省住宅局建築指導課監修１９９７年版）
	② 指定材料等	使用材料及び製品の製造所は、特記「材料及び製造所指定一覧表」による。
	③ 仮設工事	本工事に必要な工事用電力、水は請負者が準備し、これらに要した費用は、請負者の負担とする。また、別契約の関係者が定置した足場、桟橋の類は無償で使用できる。
	④ 工事写真	下記のものを提出する。 区分 / 分類 / サイズ（mm） / 部数 着工前及び工事中 / カラー / ８０×１２０程度 / １部 完成時 / カラー / ８０×１２０程度 / ３部 完成時 / 写真ネガ / ﾍﾞﾀ焼１部と共に提出 写真及びネガは市販のＪＩＳ　Ａ４判工事用アルﾊﾞﾑに貼付製本の上提出する。 デジタルカメラを使用する場合は監督員と協議すること
	⑤ 完成図その他	完成後１５日以内に提出する。 完成図 ⊙原図（設計原図訂正でもよい） ⊙ＣＡＤデータ（ＣＤ－Ｒ）　１部 ⊙原図サイズ陽画焼製本 （⊙黒表紙金文字入り　・レザック）　１部 ⊙縮小判Ａ３白焼製本（黒表紙金文字入り） （⊙黒表紙金文字入り　・レザック）　３部 ⊙ マイクロフィルム（県指定マイクロフィルム仕様書による）
	⑥ 提出書類	竣工検査までに下記のものを提出する。 ⊙ 配管試験成績書（島根県指定の書式による）　１部 • 官公署の許認可証、検査済証等　１部 • 機器取扱説明書類（各戸設備）　戸数部 ⊙ 保守指導書（共用部分）　１部 • 騒音測定記録　１部 ⊙ 水質試験成績書（３．３．８）　１部
	⑦ 他工事との取合い	（１）鉄筋コンクリート部の貫通箇所及び開口部の補強、壁のボード切り込み及び下地の補強は本工事とする。 （２）外壁と設備の取り合い部分はポリサルファイドシーリング材でシーリングする。
	⑧ 技能士	適用する
	⑨ 発生材の処理	• 引き渡しを要するもの （　　） • 現場において再利用を図るもの （　　） ⊙ 指定副産物の搬出 ⊙アスファルトコンクリート塊　• セメントコンクリート塊　• 建設発生木材 搬出先 ＊ 再資源化施設 搬出調書を提出する。 特別管理産業廃棄物 ＊ 無し • 有り（　　） 上記以外の発生材　場外搬出し、１．２．１２　５による。
	⑩ 土工事	埋め戻し及び盛土　㊟発生土　⊙ 砂質土 残土処理　⊙構内指示場所に敷き均し • 指定処分　・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ　・Ｅ • 詳細は、現場説明書による。

章	項 目	特 記 事 項
	11 コンクリート設計基準強度等	（・Ａ－　・Ｂ－　・Ｃ－　）
	12 機器操作要領の説明板	機器の運転操作要領及び取扱い上の留意事項をアクリル板（白地）に黒及び朱色の文字で書く。板の大きさ及び文書は監督員の承諾を受ける。
	13 電気容量及び機器能力表示	電動機出力等は原則として図面に記載されている数値以下とする。また、機器類の能力・容量等は表示された数値以上とする。
	⑭ 配管施工	（１）　ねじ加工に際しては、ねじゲージを使用し、ねじの長さを調整する。 （２）　ねじ切り接合部及び工具による損傷部には、必ず防錆塗料を塗布する。
	15 支持金物固定金物	（１）　機器のアンカーボルト、ナットはステンレス製とする。 （２）　屋外の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。
	16 配管名等の表示方法	（１）　配管及びダクトは用途、系統、流れ方向を表示する。 （２）　弁はすべてアクリル板札を取り付けて用途を明記する。 （３）　貼付表示する場合は耐候性のある材料を使用する。
	⑰ 屋外埋設管標識柱	方向、種別（ガス管Ｇ、給水管Ｗ、油管Ｏ、消火管Ｆ）を表示したもので、設置場所は曲がり部、分岐部とする。
	⑱ 見本の提出	保温、防露、塗装の見本を提出し監督員の承諾を受ける。
	⑲ 埋設テープ	管を埋め戻す場合は、埋設表示用アルミ等のテープを埋設する。
	20 保温	（１）　配管の保温は下記の部分を除きグラスウール保温材によるものとする。 施工順序は共通仕様書によるものとする。 ①給水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材による。 ②木造壁内及び共同住宅のスラブ上ころがしの給水管の保温材は発泡ポリエチレンフォーム（厚１０）、給湯管の保温材は耐熱性発泡ポリエチレンフォーム（厚１０）とする。 ③共同住宅の屋内露出排水管及び屋外露出排水管は塗装のみとする。 （２）　ダクトの保温はグラスウール保温材による。 （３）　機器及びタンク類の保温はグラスウール保温材による。 （４）　次の部分の保温は屋外露出仕様とすること。 ＊ ﾋﾟﾛﾃｲ、渡り廊下等外気に接する配管及びﾀﾞｸﾄ ＊ ポンプ室内の配管 • 機械室内の配管 • 厨房内の配管
	21 塗装及び防錆	公共住宅建設工事共通仕様書機械編１２章による。
	22 本工事で納入する工具（スチールボックス共）	片手ハンマー（１） （－）貫通ドライバー大、中、小（各１） （＋）貫通ドライバー大、中、小（各１） プライヤー２００（１） ペンチ２００（１） モンキー２００、２５０，２８０（各１） 組スパナ６丁組（１）

章	項 目	特 記 事 項
	23 負担金	工事負担金は本工事とする。 • 水道　　円 • ガス　　円 上記は、消費税及び地方消費税を含まない金額とする 負担金内訳
	㉔ 手続・申請等	官公署等への手続きは請負者が代行し、これに要する経費は請負者の負担とする。
	㉕ 特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第３０条第２項に基づく指名 • 本工事の請負者を指名する ⊙ 他工事の請負者を指名する （　建築工事請負者他　）
	㉖ 関連他工事	⊙江津中央団地センターガーデン（建築）工事 ⊙江津中央団地センターガーデン（電気設備）工事

一級建築士登録第１２５９２３号　本 田　博

Title: 江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図
Date:
特記仕様－１
Scale:　He:　Dr:
M　No 1／4　No 15／18

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　(有)　都　設　計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　TEL（０８５５）５２－１８８６　FAX（０８５５）５２－１２４１

2. 衛生器具設備

項目	特記事項
1 便器	サイホン便器（節水型） ロータンク密結型防露型洋風便器（手洗付） 床下排水フタ付便座 • 暖房便座　• ワンタッチ式紙巻器
2 洗面化粧ユニット	化粧台型一般型６００型（陶器製、Ｓトラップ゜） 化粧鏡、照明、コンセント付 水栓　• １水栓　• ２水栓　• 混合栓
3 洗濯機パン	６５０タイプ トラップ：ＡＢＳ樹脂製（本体附属）
4 湯水混合栓	

使用箇所	種類
ＤＫ	＊ シングルバー式 • ２バルブ式
洗面所	＊ シングルバー式 • ２バルブ式
浴室（シャワー付）	• ミキシング式 • サーモスタット式 • ２バルブ式（一時止水機能付）

3. 給水設備

項目	特記事項
① 給水方式	⊙ 公共水道直結給水　•重力給水（高置水槽方式） • 加圧給水
② 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・コンクリート埋込・露出	• 硬質塩化ビニルライニング鋼管 • 一般配管用ステンレス鋼管	JWWA K 116 JIS G 3448
住戸内	• 架橋ポリエチレン管 • ポリブテン管	JIS K 6769 JIS K 6778
土中埋設 屋外埋設	水道用硬質塩化ビニル管 ⊙ＨＩＶＰ　•ＶＰ • ゴム輪形耐衝撃性塩ビ管	JIS K 6742 JWWA K 129

６０Ｓｕ以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準による。７５Ｓｕ以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手。
ポリエチレン管の接合方法はメカニカル接合とする。
※５０Ａ以上の屋外埋設配管はＲＲ－ＨＩ管とする。
（離脱防止金具を取付ける事）

③ 弁の耐圧	図記なき弁の耐圧は１０Ｋとする。
4 受水槽及び高置水槽	（１） マンホールカバーは施錠する。 （２） 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 （３） フレキシブルジョイントは（ • ステンレス製合成ゴム製）とする。 （４） 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は２ＫＰａ以上とする。 （５） 屋外に設置するタンクのマンホールカバーは二重蓋とする。
5 電気工事	（１） 電源供給は別途電気設備工事とする。 （２） 操作・制御回路は本工事とする。 （ 一括警報用無電圧端子付とする）

3. 排水設備

項目	特記事項
① 配管材料	

施工場所	種別	配管材料
屋内	雑排水管	• ＶＰ•ＶＬＰ（Ｄ）•ＴＰ
	通気管	• ＶＰ•ＳＧＰ（Ｓ）•ＴＰ
	汚水排水管	• ＶＰ•ＶＬＰ（Ｄ）•ＴＰ
屋外	雑排水管	• ＶＰ•ＲＥ－ＶＰ ⊙ ＶＵ•ＲＥＰ－ＶＵ
	汚水排水管	• ＶＰ•ＲＥ－ＶＰ • ＶＵ•ＲＥＰ－ＶＵ

上記の配管規格は次による。
ＶＰ、ＶＵはＪＩＳ Ｋ ６７４１によるＪＩＳマーク表示品
ＳＧＰ（Ｓ）はＪＩＳ Ｇ ３４５２（白）によるＪＩＳマーク表示品
ＶＬＰ（Ｄ）はＷＳＰ ０４２による
ＲＥ－ＶＰはＡＳ－５９による
ＲＥＰ－ＶＵはＡＳ－５８とする
ＶＵ、ＲＥＰ－ＶＵは屋外埋設用とする。

5. 給湯設備

項目	特記事項
1 風呂釜	空焚防止装置付 • 密閉燃焼型Ⅰ型　密閉燃焼型Ⅲ型 • 密閉燃焼型Ⅱ型 • 屋外設置型（ステンレス製、リモコン付）
2 浴槽	ＦＲＰ製９００型（ふた付）
3 給湯器ユニット	• ガス給湯器　• 石油給湯器 • 給湯専用型　（• 瞬間式 • 瞬間貯湯式 • 貯湯式） • 追焚付給湯型 給湯　（• 瞬間式 • 瞬間貯湯式） 追焚機能 • 直接加熱式 （• 自然循環 • 強制循環） • 高温水供給式（• Ⅰ型 • Ⅱ型） • 電気温水器 料金区分 • 深夜電力対応型 • 深夜電力乙対応通電制御型 • 第二深夜電力対応型 • 時間帯別料金対応型
4 配管材料	＊ 耐熱性ライニング鋼管（ＪＷＷＡ Ｋ １４０） • 被覆銅管（ＪＩＳ Ｈ ３３００） • 架橋ポリエチレン管（ＪＩＳ Ｋ ６７６９） • ポリブテン管（ＪＩＳ Ｋ ６７７８）
5 電気工事	電源供給は別途電気設備工事とする。

6. 消火設備

項目	特記事項
1 消火方法	• 消火器　• 屋内消火栓　屋内２号消火栓 • 屋外消火栓　• 連結送水管
2 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・露出	配管用炭素鋼鋼管（白）	ＪＩＳ Ｇ ３４５２
土中埋設被覆鋼管	消火用硬質塩化ビニル	ＷＳＰ ０４１

3 消火器ボックス	図記による。

7. ガス設備

項目	特記事項
1 ガスの種別	• 液化石油ガス　• 都市ガス
2 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・露出 コンクリート埋設	配管用炭素鋼鋼管（白）	JIS G 3452
土中埋設	ポリエチレン管	JIS K 6774
住戸内	フレキシブル管 （サヤ管工法）	（財）日本ＬＰガス機器検査協会検査合格品

3 ガスメーター	• ガス事業者貸与（配管はメーターユニオンまで本工事） • 買取
4 その他	（１） 配管には必要に応じ水抜装置を取付ける。 （２） 都市ガス工事はガス事業者の指定業者の施工とする。 （３） ガス器具はガス事業者認定品（都市ガス）とする。 （４） ガス器具は検定合格品（液化石油ガス）とする。

8. 浄化槽設備

項目	特記事項
1 処理対象人員	ＪＩＳ Ａ ３３０２－２０００に基づく用途及び用途別番号 （ ） 建築用途　（ ） 処理対象人員　人 汚水量　m³／日 算定式は図記による。
2 処理方法 要求性能	

処理種別	処理方法	ＢＯＤ除去率（%）	放流水ＢＯＤ（mg／ℓ）
• 小規模合併処理	• 分離接触ばっ気 • 嫌気ろ床分離ばっ気 • 嫌気ろ床担体流動	９０以上	２０以下
合併処理	• 接触ばっ気 （ • 沈殿分離 • 流量調整） • 長時間ばっ気	７０以上	６０以下
合併処理		８５以上	３０以下

• 水質汚濁防止法第３条第３項の規定に基づく排水基準を適用する。
ＢＯＤ　ＣＯＤ
Ｔ－Ｐ　Ｔ－Ｎ

3 地業工事	支持杭　工事区分　•本工事　• 別途工事 杭径　φ 杭本数　本
4 土留工事	矢板　工事区分　•本工事　• 別途工事 矢板種別　鋼製矢板 ＳＰ 型 矢板長さ　m 工法　•バイブロハンマー •圧入工法
5 上部用途	用途　耐圧（安全荷重）（• 1.5ｔ • 5.0ｔ）
6 ブロワー	型式　•地上型　水中型 台数　•２台（自動交互）　• １台 ブロワー室　•別途建築工事　本工事

種別		材料
配管材料	地中配管	•耐衝撃性塩化ビニル管（ＪＩＳ Ｋ ６７４２） •硬質塩化ビニル管（ＪＩＳ Ｋ ６７４１）
	槽内	＊ 製造者標準仕様　・設計図 • 硬質塩化ビニル管（ＪＩＳ Ｋ ６７４１） • ステンレス鋼管（ＪＩＳ Ｇ ３４４８）
弁類		ＪＩＳ Ｂ ２０１１による耐圧５Ｋｇ／ｃｍ²
支持材		ＳＵＳ３０４

7 配管 配管支持材	
8 水中ポンプ	（１） 回路には漏電遮断器を設ける。 （２） 自動交互並列運転とする。
9 電気工事	（１） 電源供給は別途電気設備工事とする。 （２） 操作・制御回路は本工事とする。 （ • 一括警報用無電圧端子付とする）
１０騒音規制	隣地境界点で４０ホン（Ａ特性）以下とする
１１その他	（１） 指定された放流水質になるまでの調整は請負者が行うものとする。 （２） 消毒薬を３ヶ月相当分納入する。 （３） 浄化槽法第７条による検査は工事請負者の負担とする。 （４）マンホールは鍵付とする。

9. 換気設備

項目	特記事項
1 換気扇	※ 性能基準品　• 一般品
2 換気扇用屋外フード及び取付枠	ウエザーカバー　• ステンレス　• アルミ　• 合成樹脂 パイプフード　• ステンレス　• アルミ　• 合成樹脂 ベンドキャップ　• ステンレス　• アルミ　• 合成樹脂 取付枠　• 本工事　• 別途工事 開口補強　• 本工事　• 別途工事 フード廻りのコーキング材はＣ種ポリサルファイドシーリング材（２成分形）とする。

材料及び製造所指定一覧表

（注）１．「評価名簿による」と記載されたものについては、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿　（平成１６年版）及び　同設備機材等評価名簿（平成１６年版）」による
２．製造所の記載順序は順不同である。

分類	材料	製造所
弁及び継手	減圧弁・温度調整弁 伸縮管継手 一般配管用ステンレス鋼弁	評価名簿による
ポンプ類	横形遠心ホ゜ンフ゜ 立形遠心ホ゜ンフ゜ 水中モーターホ゜ンフ゜	評価名簿による
タンク	ＦＲＰ製ハ゜ネルタンク 鋼板製ハ゜ネルタンク	評価名簿による
鋳鉄製ふた	マンホールふた・弁桝ふた	評価名簿による
衛生陶器	衛生陶器	ＪＩＳ規格による ＪＩＳ規格にないものは下記による （株）ＩＮＡＸ、東陶機器（株）
水栓	水栓	ＪＩＳ規格による ＪＩＳ規格にないものは下記による （株）ＩＮＡＸ、東陶機器（株）、 （株）キッツ
排水金物	排水金物	共通仕様書による 共通仕様書に規定のないものは下記による （株）オオタケファンドリー、ダイドレ（株） （株）小島製作所、二宮産業（株） （株）長谷川鋳鋼所
換気扇類	換気扇類	（株）東芝、ダイキン工業（株） 三菱電機（株）

一級建築士登録第１２５９２３号　本田　博

Title　江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図　Date
特記仕様－２
Scale　He　Dr
M　No 2／4　No 16／18

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）都設計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１

N

道路境界線

隣地境界線

現況歩道切下位置

歩道

植込

駐車場　26台

バルクタンク

道路中心レベル

道路幅員16.0m

前面道路
（市道シビックセンター線）

接道＝44.8m

GV20 VCP

駐輪場（27台）

3LDK-A　2LDK-A　2LDK-A　3LDK-A

4階　16戸
3号棟

集会所

駐輪場

受水槽

駐車場　計68台

ゴミ置場

自転車置場（25台）

自転車置場（25台）

9階　36戸
4号棟（既設建物）

HIVP20

散水栓
T27CUN13キー式（ボックスB－3共）

センターガーデン

（駐車場　42台）

GV50

SCV75

50HIVP(RR)

BV75

駐輪場（27台）

2LDK　2DK　2DK　3LDK

4階　16戸
5号棟

道路境界線

接道＝56.0m

幅員8.0m

歩道

公園

道路
（市道江津中央団地線）

150VU

100VU

駐輪場

県営　4階　20戸
1号棟

市営　4階　12戸
2号棟

案内サイン

ゴミ置場

駐車場　12台

凡　例

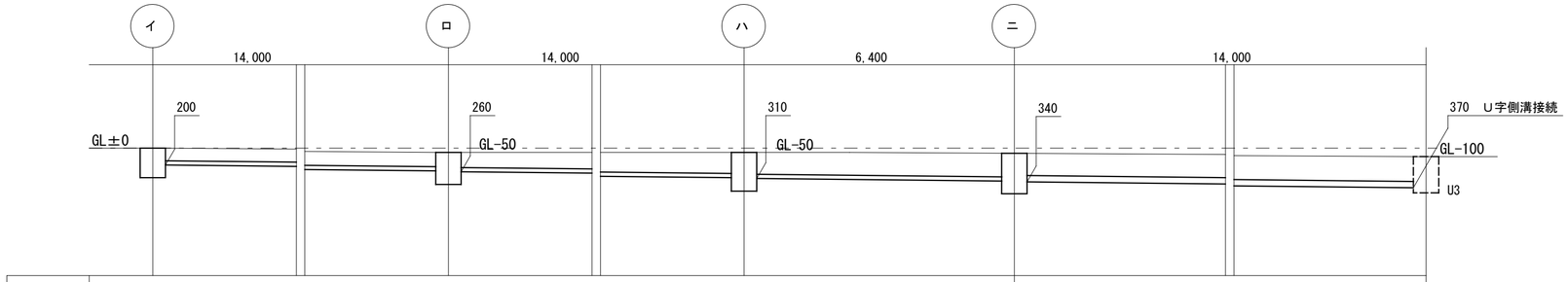
今回工事範囲を示す

既存部分を示す

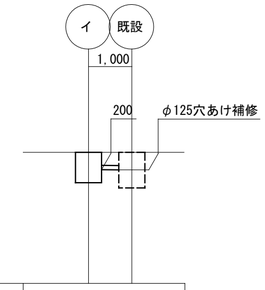
一級建築士登録第125923号　本田　博

Title 江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事	設計図	Date		M	No 3/4
給排水設備配置図	Scale 1/300	He	Dr	No 17/18	
一級建築士事務所（島根）登録第（5）1901号	（有）都設計				

島根県江津市嘉久志町イ573番地　TEL（0855）52－1886　FAX（0855）52－1241



口径	100VU	2000VU
勾配	1/200	1/200



口径	100VU
勾配	1/100

雨水勾配図（ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ）

桝　寸　法　表

記号	名　称	深　さ	大きさ	備　考
(イ)	市販コンクリート桝	２００	３００□	格子蓋（T2）
(ロ)	〃	２６０	３００□	〃
(ハ)	〃	３１０	３５０□	〃
(ニ)	〃	３４０	３５０□	〃

特　記　事　項

１）　桝の深さは管底とし、深さ・大きさ共参考値とする。
２）　格子蓋は溶融亜鉛ﾒｯｷ・ﾃｰﾊﾟｰ仕上げ落し込とする。

一級建築士登録第１２５９２３号　本　田　博

Title	Date			
江津中央団地ｾﾝﾀｰｶﾞｰﾃﾞﾝ整備工事　設計図			M	No 4／4
桝リスト・配管勾配図	Scale 1／n	He	Dr	No 18／18

一級建築士事務所（島根）登録第（５）１９０１号　（有）　都　設　計
島根県江津市嘉久志町イ５７３番地　ＴＥＬ（０８５５）５２－１８８６　ＦＡＸ（０８５５）５２－１２４１